

基地内文化財II

—基地内埋蔵文化財分布調査概要—

平成14(2002)年3月

沖縄県立埋蔵文化財センター



図版1 在沖米軍海兵隊基地普天間飛行場



図版2 試掘調査実施地域（平成10・11年度 キャンプ瑞慶覧）遠景（北西より撮影）



図版3 試掘調査実施地域（平成11・12年度 普天間飛行場）遠景（北より撮影）



図版4 試掘調査実施地域（平成13年度 第Ⅰ期 普天間飛行場）遠景（東より撮影）



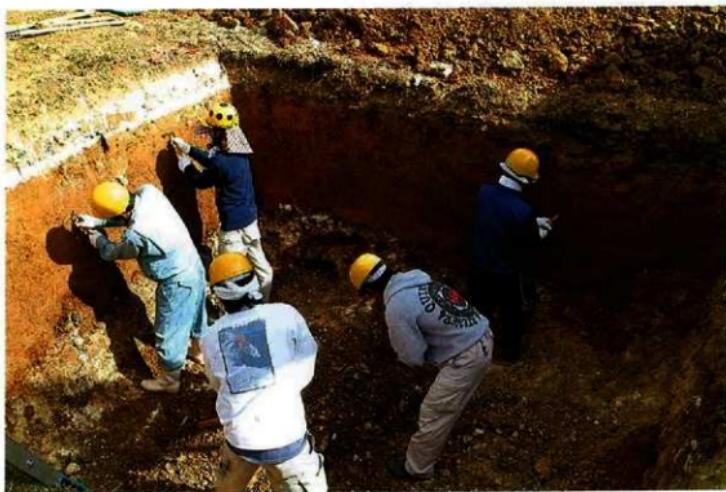
図版5 試掘調査実施地域（平成13年度 第Ⅱ期 普天間飛行場）遠景（南東より撮影）



図版6 作業風景 重機による掘り下げ作業



図版7 作業風景 磁気探査状況



図版8 作業風景 土層序検出作業



図版9 作業風景 遺構検出作業

序

本報告書は平成10年度から平成13年度にかけて実施した基地内埋蔵文化財分布調査の概要をまとめたものであります。本調査は文化庁の補助を受け、平成10年度と11年度は沖縄県教育庁文化課、平成12年度と13年度は沖縄県立埋蔵文化財センターが実施しました。県内に所在する米軍基地と自衛隊基地を対象として、基地内の遺跡分布調査を実施しました。

平成9年度には、普天間飛行場とキャンプ瑞慶覧の両基地内に所在する過去に調査された埋蔵文化財のデータを『基地内文化財Ⅰ』としてまとめて刊行しました。今回の報告書はその続号であり、現地調査の成果を踏まえてまとめた最初の報告書であります。

現地調査は、平成10年度は宜野湾市・沖縄市・北谷町・北中城村に所在するキャンプ瑞慶覧（在沖米軍海兵隊の主要な施設）内について実施しました。同基地の南側丘陵の下方には、多くの湧水源が確認されており、古代人が住み良い環境であったと考えられるため、多くの遺跡の存在が予想されます。

平成11年度には、前述のキャンプ瑞慶覧及び、普天間飛行場において、現地調査を実施しました。普天間飛行場内の調査は今後も継続して行う予定です。平成12年現在、宜野湾市教育委員会により、44遺跡の存在が確認されていますが、そのほとんどは基地の縁辺部において確認されております。しかしながら、滑走路などの主要施設がある中央部については未調査のため、未だ把握されていません。したがいまして、これらの未調査地域の現地調査が今後の課題であります。今回実施した、地域については遺跡の保存状態が思いの外良好であります。その原因は、基地造成が盛土によってなされたためだと考えます。

本書が、基地返還に伴う跡地利用の基礎資料としてはもとより、基地内における開発行為の事前協議等の資料として、埋蔵文化財の保存と活用につながれば幸いです。

最後になりましたが、業務進行に伴い多くの指導・助言を賜りました文化庁に感謝申し上げますとともに、調査手法の検討や調査地域の情報の提供など、多大な協力をいただきました宜野湾市教育委員会、北谷町教育委員会の方々に厚く御礼申し上げます。さらに、基地内立入手続きや現地調査の円滑な進行に多大なご協力をいただきました在沖米軍海兵隊環境保全課をはじめとする米軍海兵隊関係各位に対し、心から感謝申し上げます。

平成14年3月

沖縄県立埋蔵文化財センター

所長 知念 勇

例　言

1. 本報告書は平成9年度から文化庁の補助を受け、沖縄県教育委員会（沖縄県立埋蔵文化財センター）が実施している県内の軍事施設内（基地内）の埋蔵文化財分布調査の報告として、宜野湾市にあるキャンプ瑞慶覧と普天間飛行場にて行った試掘調査を中心とした現地調査の概要を記したものである。
2. 現地調査にあたっては、在沖米軍海兵隊と宜野湾市教育委員会の協力を得た。
3. 本書に掲載した地形図は、国土地理院発行1/2,500を使用した。
4. 本書に掲載した地形図及び試掘地点の座標値は国土座標軸（第XV座標系）を使用した。
5. 本書の執筆は下記のように分担した。
鶴元 寿充 第Ⅰ章、第Ⅱ章（第1節、第2節a・b、第3節a・b）、第Ⅲ章
片桐千亜紀 第Ⅱ章（第2節b、第3節b）
6. 本書の編集は比嘉優子の協力を得て、片桐千亜紀が行った。
7. 現地調査で得られた遺物及び実測図・写真などの記録は、すべて沖縄県立埋蔵文化財センターに保管している。
8. 分布調査・資料整理などの調査体制については、第Ⅰ章の第2節に記した。

目次

序 例言

第Ⅰ章 調査の概要 ······	16
第1節 調査目的 ······	16
第2節 調査体制 ······	16
a 平成10年度の調査体制 ······	16
b 平成11年度の調査体制 ······	17
c 平成12年度の調査体制 ······	17
d 平成13年度の調査体制 ······	18
e 調査指導及び調査協力 ······	19
第3節 調査経過 ······	20
第4節 調査方法 ······	24
第Ⅱ章 分布調査の概要 ······	28
第1節 宜野湾市の位置と沿革 ······	28
第2節 キャンプ瑞慶覧 ······	29
a 施設概要と文化財 ······	29
b 試掘調査概要 ······	29
第3節 普天間飛行場 ······	39
a 施設概要と文化財 ······	39
b 試掘調査概要 ······	39
第Ⅲ章 結語 ······	79

第Ⅰ章 調査の概要

第1節 調査目的

基地内埋蔵文化財分布調査は、県内に所在する在沖米軍基地及び自衛隊基地内に所在する埋蔵文化財について実態を把握し、分布図などの基礎資料を作成することを目的として、平成9年度から文化庁の補助を得て実施している事業である。平成9年度には、宜野湾市所在の米軍基地を中心として、基地をもつ市町村のこれまでの文化財把握状況の概要をまとめた「基地内文化財Ⅰ」(沖縄県教育委員会)を刊行している。また、平成10年度からは、宜野湾市所在の米軍施設であるキャンプ瑞慶覧にて、表面踏査や試掘調査を実施し、平成11年度からは、「沖縄に関する特別行動委員会」(SACO)により、全面返還が合意されて注目されている宜野湾市所在の普天間飛行場においても同様の調査を開始した。近年、在沖米軍基地内においても様々な開発事業が行われており、基地内に分布する埋蔵文化財の保存が危惧され、返還予定の有無に拘らず、埋蔵文化財の分布状況等の把握が求められている状況の下であることから、県内外からはもとより、在沖米軍からも注目を受けて、調査を実施している。中でも、在沖米軍海兵隊では、平成11年度より、文化財等担当部署である施設部環境保全課に考古学専門の職員を配置し、わが国の文化財保護法の趣旨を理解したうえで、基地内での調査の実施に対して好意的に受け入れてくれる状況になっている。

本報告書では、在沖米軍海兵隊基地キャンプ瑞慶覧と普天間飛行場において平成10年度から平成13年度まで実施した埋蔵文化財分布調査の概要報告を行い、その中で、基地内における文化財調査の取組や課題について具体的に述べる。

第2節 調査体制

現地における試掘調査から資料整理及び報告書の刊行まで、下記の体制で実施した。

a 平成10（1998）年度の調査体制

事業・調査主体・・・沖縄県教育委員会

教育長 安室 鞍

文化課課長 大城 将保

文化課副参事兼課長補佐 稲嶺 靖子

文化課課長補佐 営眞 瞳

調査事務

文化課管理係 主管兼係長 大浜 節

〃〃 主査 村山 佐代・砂川 邦子

〃〃 副主査 當間 清美

〃〃 主任 島袋 正都

調査総括

文化課埋蔵文化財係係長 島袋 洋

調査員

〃 埋蔵文化財係指導主事 比嘉 晴 (現沖縄県立那覇国際高等学校教諭)

〃〃〃 鶴元 寿充

調査補助員

文化課嘱託員 當銘 由嗣（現那覇市教育委員会文化財課主事）
〃〃 城間 肇（現宜野湾市教育委員会文化課主事）

発掘調査作業員

増 泰隆・金城 京子・高江洲朝三・名嘉真朝紀・砂川 司・當真 寛・城間かおり
真志喜千代子・儀間三枝子

資料整理作業員

赤嶺 雅子・中村 智子・仲村 良枝・高良三千代・上原美穂子

委託業務（磁気探査等委託業務）

株式会社 大洋土木コンサルタント

b 平成11（1999）年度の調査体制

事業・調査主体・・・沖縄県教育委員会

教育長 細長 良盛
文化課課長 當真 副一
文化課課長補佐 名嘉 政修・千木良芳範

調査事務

文化課管理係主管兼係長 大浜 節
〃〃 主査 砂川 邦子・當間 清美・島袋 正部
〃〃 主任 横山さゆり

調査総括

文化課埋蔵文化財係係長 島袋 洋

調査員

〃 埋蔵文化財係指導主事 鶴元 寿充

調査補助員

文化課嘱託員 増 泰隆

発掘調査作業員及び協力者

多利田 進・古岡 育子・鏡平名 聰・野甫あや子・中山 晋・高江洲朝三
桃原 隆信・砂川 司・城間かおり

資料整理作業員

伊集ゆきの・國吉 春美・源河 秀子・與那国充子・櫛原 順子

委託業務（磁気探査等委託業務）

株式会社 大洋土木コンサルタント

c 平成12（2000）年度の調査体制

事業主体・・・沖縄県教育委員会

教育長	細長 良盛
沖縄県教育庁文化課課長	當真 副一
〃〃 課長補佐	名嘉 政修・千木良芳範
〃〃 記念物係係長	盛本 黜
〃〃〃 主任専門員	金城 亀信
〃〃〃 専門員	仲座 久宣

調査主体・・・沖縄県立埋蔵文化財センター
所長 知念 勇
調査事務
副所長兼庶務課課長 知念 廣義
庶務課主事 上原 浩・城間 千賀
調査総括
調査課課長 烏袋 洋
調査員
調査課指導主事 鶴元 寿充
〃 専門員 中山 晋
調査補助員
埋蔵文化財センター嘱託員 増 泰隆
発掘調査作業員及び協力者
塩部 行宏・新川 瞳・城間かおり・高江洲 朝三・桃原 隆信
資料整理作業員
久保田有美・上原 千陽・與古田 愛・吉川 由紀
委託業務（磁気探査等委託業務）
株式会社 大洋土木コンサルタント

d 平成13（2001）年度の調査体制

事業主体・・・沖縄県教育委員会
教育長 津嘉山朝祥
沖縄県教育庁文化課課長 當眞 則・
沖縄県教育庁文化課課長補佐 長堂嘉一郎・大城 慧
〃〃 文化企画班主管 仲村堯 健
〃〃〃 主任専門員 金城 亀信
調査主体・・・沖縄県立埋蔵文化財センター
所長 知念 勇
調査事務
副所長兼庶務課課長 知念 廣義
庶務課主事 上原 浩・城間 千賀
調査総括
調査課課長 烏袋 洋
調査員
調査課指導主事 鶴元 寿充
〃 専門員 中山 晋
調査補助員
埋蔵文化財センター嘱託員 片桐千恵紀・田里 一寿・藤崎 京・増 泰隆
天久 朝海
発掘調査作業員
塩部 行宏・新川 瞳・高江洲朝三・桃原 隆信・外間こずえ・古川 正志
佐和田恵太・宮城喜代美・与儀 律子・米須あさみ・金城 麻紀・下地 宏美
仲宗根 健・友利 成徳・上間 寿・城間 圭司・富山 勇

資料整理作業員

玉那朝綾乃・宮城 通代・下地 美歩・仲間 留美・比嘉 公子・講久村泰子
與古田 愛・仲宗根めぐみ・比嘉 洋子・金城 克子・友利 映子・金城 敏子
比嘉 孝子・比嘉登美子・新垣 利津代・我那朝悠子・崎原美智子・上原美穂子
大村由美子・池原 直美・久保川有美・城間かおり

委託業務

1. 磁気探査等委託業務（第Ⅰ期）
株式会社 ニーズ・エンジニアリング
2. 磁気探査等委託業務（第Ⅱ期）
株式会社 大洋土木コンサルタント
3. 地形測量委託業務
株式会社 人地測量設計

e 調査指導及び調査協力

調査指導として以下の文化庁記念物課の調査官に指導を仰いだ。

岡村 道雄 主任文化財調査官

小池 伸彦 文化財調査官

福宜田佳男 文化財調査官

臼杵 熟 文化財調査官

加藤 真二 文化財調査官

庄司 幸浩 調査課長

調査協力として以下の方々のご助言をいただいた。

平敷 兼直 在沖米軍海兵隊 環境保全課

エリック・ウイリアムズ " "

与那朝政之 在沖米軍海兵隊 環境保全課

金城 貢 "

マーケティング "

奥屋 義勝 宜野湾市教育委員会 文化課 係長

仲村 健 " " 主事

城間 肇 " " 主事

中村 恵 北谷町教育委員会 文化課 係長

東門 研治 " " 主事

島福 善弘 名護市教育委員会 社会教育課 係長

池川 栄史 琉球大学 法文学部 教授

江上 幹幸 沖縄国際大学 文学部 助教授

古里 功 沖縄県文化環境部消防防災課 不発弾対策係 主任技師

伊敷 勝司 " " " 主任技師

田島 安俊 沖縄県教育庁 施設課 営繕係 技師

平田 典夫 " " " 主任技師

當眞 崑夫 " " " 技師

(敬称省略)

第3節 調査経過

基地内埋蔵文化財調査は、平成9年度から実施している。平成9年度は現地における調査は実施せず、宜野湾市在中の米軍施設（普天間飛行場・キャンプ瑞慶覧）を中心に、在沖する米軍施設内の文化財の把握状況をまとめる作業を行った。その成果として『基地内文化財Ⅰ—宜野湾市所在米軍基地内埋蔵文化財分布調査概要』を刊行した。

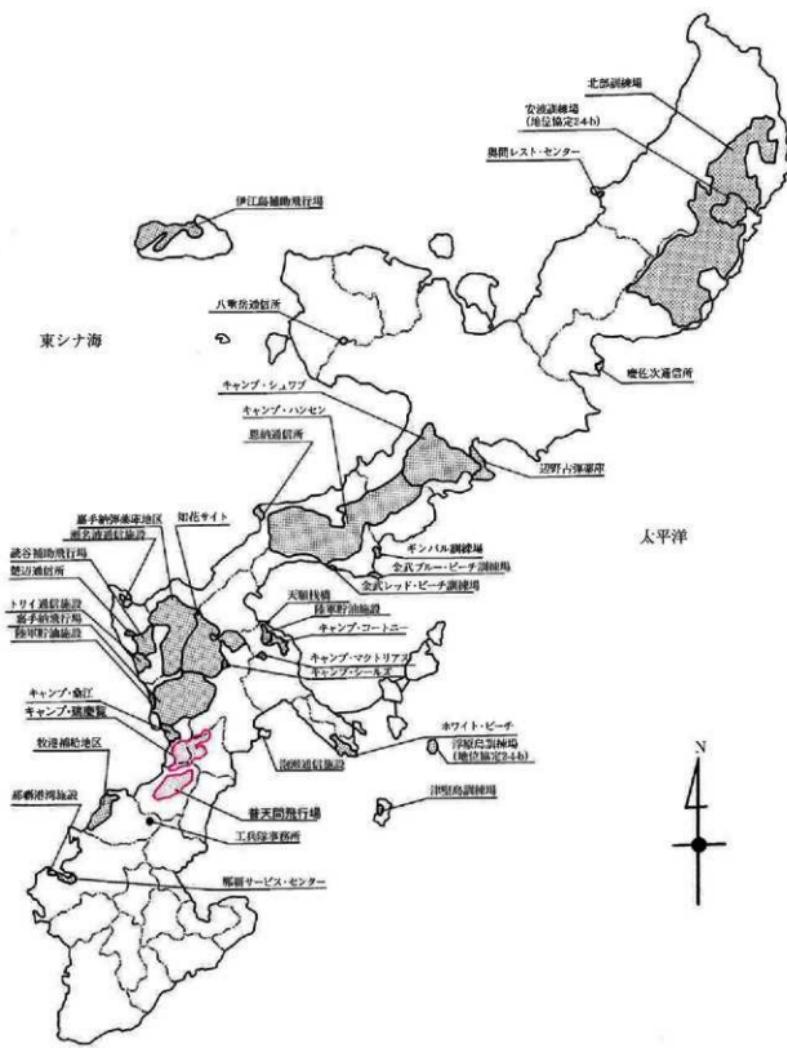
平成10年度は、在沖米軍海兵隊基地キャンプ瑞慶覧（以下、キャンプ瑞慶覧）にて現地試掘調査を実施した。平成10年12月1日付けで、在沖米軍海兵隊司令部G5（以下、G5）に対し調査のためのキャンプ瑞慶覧内への立入申請を行った。その後、在沖米軍海兵隊と沖縄県教育委員会、キャンプ瑞慶覧の所在する市町村教育委員会（宜野湾市・沖縄市・北谷町・北中城村）が参加して、試掘調査範囲の選定等の調整を行い、平成11年2月11日付けで海兵隊司令部より調査及び基地内への立入が許可された。許可後、試掘調査に係る磁気探査をはじめとする委託業務の入札を実施し、株式会社大洋土木コンサルタントとの間で委託契約を締結した。試掘調査は、宜野湾市普天間及び安良屋に所在する鉄筋コンクリート造りの兵舎が立ち並ぶ丘陵斜面地にて、同年3月2日から開始した。平成10年度の現地試掘調査は、59ヶ所の試掘による埋蔵文化財の有無を確認し、平成11年3月16日に終了した。

続く平成11年度の調査も試掘調査を中心とした現地調査を実施した。調査対象を前年度に引き続きキャンプ瑞慶覧とする他に、宜野湾市所在の米軍海兵隊基地普天間飛行場（以下、普天間飛行場）を新たに加えて実施した。平成11年12月7日付けでG5に調査のための上記2施設への立入申請を行い、翌年1月13日付けでG5より許可の回答があった。その後、委託業務の入札及び契約締結をし、2月16日、現地における試掘調査を開始した。まず、キャンプ瑞慶覧内にて前年度試掘調査地点の南方に6ヶ所の試掘を実施し、普天間飛行場においては、飛行場北部の喜友名上原及び喜友名東原に広がる原野地域で44ヶ所の試掘を実施した。

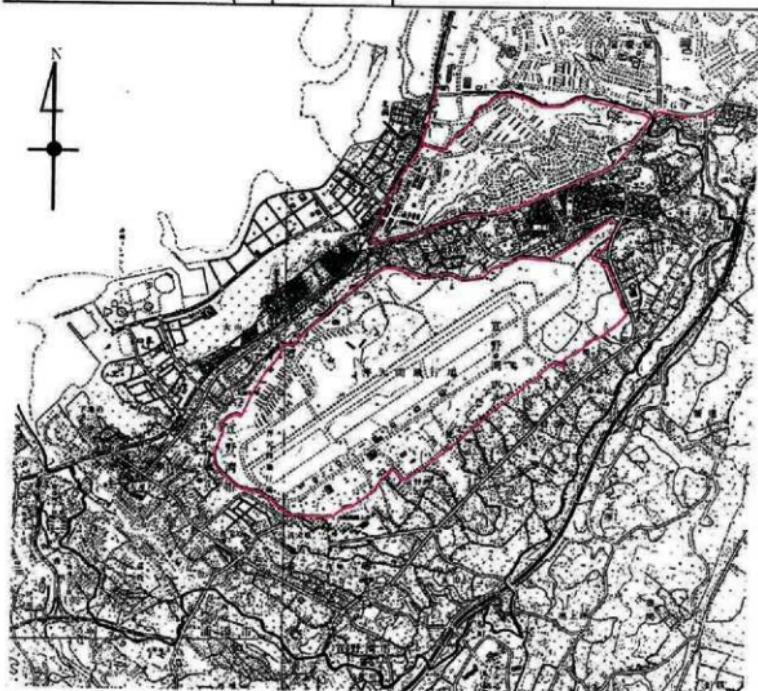
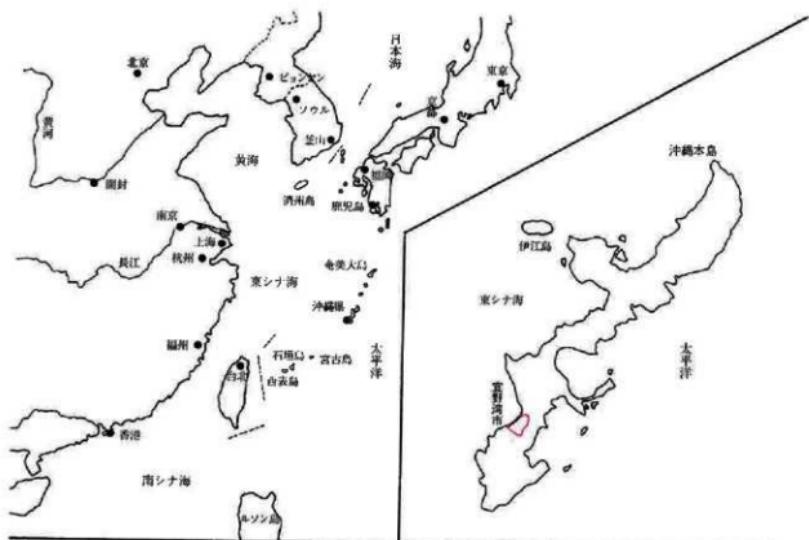
平成12年度の調査からは、普天間飛行場のみを調査対象とし、前年度調査実施地域の東部にて試掘調査を引き続き実施した。当年度は、埋蔵文化財センターが開所した年であり、当センター所長による立入申請（平成12年6月12日付け）をG5に対し提出し、平成12年7月25日付けでG5から立入許可がおりている。現地調査は、8月に入り表面踏査を実施し、9月14日から試掘調査を実施した。82ヶ所の試掘を実施した。

平成13年度は、基地内埋蔵文化財調査にとって転機となる年となった。それは、宜野湾市教育委員会が、普天間飛行場の調査に参加することになったことに加え、調査予算の大幅な増額があり、調査規模が格段に拡大したことがあげられる。前年度末の3月27日、沖縄県教育委員会・沖縄県立埋蔵文化財センター及び宜野湾市教育委員会の3者による在沖米軍海兵隊司令官への表敬訪問を行った。これまでの米軍施設内における文化財調査への協力に対する謝意を伝えるとともに、今後、3者により実施する普天間飛行場内での埋蔵文化財分布調査の趣旨説明と調査の規模や範囲の提示を行い、海兵隊関係部署各位にはおおむね調査の概略を理解していただいた。その後、宜野湾市教育委員会との間で、若干、調査実施範囲の調整をし、平成13年5月10日付けで沖縄県教育委員会より調査による立入申請を行った。翌月12日、G5より調査許可が下った。現地調査の開始時期を8月に予定し、諸準備を行う傍ら、宜野湾市教育委員会との調査方法等の統一化を図るために、基地内文化財検討会を組織し、月1回の定期会議を実施している。平成13年度の試掘調査は、事業の拡大に伴い、Ⅰ期に分割して実施した。第Ⅰ期の試掘調査は、9月中旬開始予定とし、現地における事前準備を行ってきたが、調査開始を日前とした9月11日、アメリカ合衆国で起きた同時多発テロを発端として米軍施設に厳戒態勢が敷かれた。これにより、普天間飛行場への立入も制限され、現地調査の継続が危ぶまれ、調査計画変更について文化庁との間で幾度も調整を行っている。海兵隊から9月末に調査再開の知らせが入り、調査担当者たちはひとまず安堵の胸をなで下ろした。これは、我々の調査に関する調整役であり、海兵隊内での文化財担当部署でもある在沖米軍海兵隊環境保全課の方々の並々ならぬご尽力によるところが大きい。再立入に際し、より詳細な立入者リストの再提出等を行い、テロ事件発生の約1ヶ月後

である10月16日、ようやく試掘調査に取りかかった。辛い天候に恵まれ、作業も順調に進捗し、105ヶ所の試掘を終え、同年12月17日には第Ⅰ期の試掘業務を完了した。また、同日から第Ⅱ期の試掘調査に伴う現地における事前準備が開始されている。年が明け、平成14年1月22日から第Ⅱ期の試掘調査を開始した。第Ⅰ期同様に天候に恵まれ、順調に調査は進行した。テロ事件の影響もあり、当初、海兵隊から調査許可を受けていた期間内（平成14年2月末日迄）での調査の完了が困難な状況になり、調査期間の延長申請を提出し、再許可を待つために施設内における作業を若干中断する時期もあったが、262ヶ所の試掘を実施し、平成14年3月31日、試掘調査を完了した。当年度の現地における調査は、試掘調査とは別に密林地域の表面踏査を実施している。これは、年度当初、海兵隊から調査許可を受けた普天間飛行場北東部に位置する密林地域において、重機による試掘を実施する予定であったが、現地の地形や樹木の密度が予測を超えて複雑な様相を呈し、重機による試掘の実施が困難であることが発覚したことにより、調査方法の再検討を行い、人力による試掘調査を実施することになった。人力による試掘調査に当たっては当地域の詳細な地形の把握を必要とするため、平成13年度の作業として、表面踏査と合わせ、詳細な地形図作成のための測量委託業務を実施し、次年度以降の試掘調査の基礎資料を整えた。



第1図 在沖米軍基地の位置



第2図 キャンプ瑞慶覧、普天間飛行場の位置

第4節 調査方法

基地内における埋蔵文化財の把握作業は、分布調査、範囲確認調査の2段階の調査を実施する。平成10年度から沖縄県教育委員会は、第1段階の分布調査として、表面踏査と試掘調査を実施した。調査地域の選定は、基地が所在する市町村の教育委員会と調整したうえで、在沖米軍海兵隊に申請するが、基地機能上、申請地城が重要な場合は申請地域の変更が必要になることもある。この場合、米軍海兵隊も参加して調査地域選定のための調整会議を開くこともある。平成10年度の調査では、このような調整会議を2回実施し、最終的に海兵隊側が提示した調査実施可能地域の中から一地域を選択し、調査を実施した経緯がある。近年は、海兵隊環境保全課との事前調整により調査地域の選定作業を行っている。

試掘調査は、4m四方試掘坑を重機（バックホウ）で掘削する。掘削作業は、原則として表層から地山（岩盤）まで、土層の堆積状況や遺物の出土状況に注意をしながら行う。遺物包含層が確認できたら掘削を停止し、写真及び柱状模式図を作成する。また、不発弾等危険物の有無を確認し安全に調査を進めるために、掘削作業に並行して磁気探査を実施している。

試掘坑の設定は、年度を重ねるごとに画一化してきたので、順を追って説明する。

平成10年度のキャンプ瑞慶覧の調査において、試掘坑は、障害物である建物や道路などの施設や急斜面等の地形的制約を受ける地点を避け、調査実施地域内の芝地に、東西南北おおよそ30m間隔に試掘坑を設けている。試掘坑の規模は4m四方である。

平成11・12年度の試掘調査では、試掘坑を設定するための基準点から縦（南北）、横（東西）に30m間隔のメッシュを切り、その交点を北東端とする4m四方の試掘坑を設けた。試掘坑に障害物等があり試掘作業に支障が生じる場合は、当該ポイントに近い位置に平行移動させて試掘坑を設定した。試掘坑設定用（30m間隔）メッシュの起点となる基準地点は、キャンプ瑞慶覧においては、その座標値がX=32000、Y=27000の地点であり、普天間飛行場においては、その座標値がX=31000、Y=26500の地点である。

平成13年度の普天間飛行場における試掘坑の設定においては、同時に試掘調査を実施する沖縄県教育委員会（埋蔵文化財センター）と宜野湾市教育委員会がお互いの調査データを共有し、範囲確認調査などの今後の調査活動を円滑に進めるために、試掘方法をいっそう画一化した。大きな変更として、試掘坑の名称を含めた調査地域の区割り（第3図参照）を行ったことである。調査対象を普天間飛行場全体として、300mメッシュを切る第I区分、それを30mメッシュで切る第II区分、第II区分を6m四方の25分割した第III区分の3段階で区割りを行った。試掘坑の設定は、第II区分の区割りを使用し、試掘坑の北辺及び東辺が区割りメッシュのラインに重なるようにした。その試掘坑に障害物等があり試掘作業に支障が生じる場合は、第III区分の区割りを使用し、当該地点に近い区画に移動し設定することにした。昨年度までの調査成果との整合性を保つため、区割りの起点となる基準地点や試掘坑の規模など基本的事項は前年度までのものを踏襲した。

不発弾等危険物の確認のための磁気探査については、試掘坑の経層探査を実施した。経層探査とは、探査機器の有効深度が探査面から地中1m迄であることから、探査を深度1m毎に行う磁気探査のことである。掘削作業を1m毎に停止し、探査を行い異常物がないことを確認した上で掘削作業を再開するということを繰り返すわけである。探査により異常物が認められたときは、確認探査を実施する。確認探査とは、異常物を手掘りにより確認することで、除去した後、再度探査を行い異常物反応がないことを確認し、掘削作業を再開する。検出した異常物が不発弾等危険物である場合は、通常、地域の警察に連絡を行い、危険物の種類・規模・状態によって、警察もしくは自衛隊が処理を行うが、調査地域が米軍施設内であることから、当調査活動において検出した危険物は、海兵隊環境保全課に危険物検出の連絡を行い、海兵隊の危険物処理の担当部署が処理を行っている。

磁気探査には、危険物の探査の他にもうひとつの役割がある。それは、地中に存在する様々なユーティリティ（以下、埋設物）の検出である。基地内には、いたるところに埋設物（通信・電気・水

道・下水等)が敷設されており、これらの存在は掘削作業の障害となるものである。中には軍事上重要なものも存在し、これらの埋設物に対し萬が一損傷を与えたときは多大の損害を米軍に与えることとなり、調査の中止はおろか外交問題にもなりかねない危険性を抱えている。これらの埋設物への対処として、調査地域内に試掘坑を設定した後、米軍の埋設物関係部署に対し埋設物の敷設状況の照会を海兵隊環境保全課を通して依頼し、現地での埋設物敷設状況の確認を実施する。この時点で、設定した試掘坑に埋設物が存在するときは前述した試掘坑の設定方法に従い、試掘坑の位置を移動し、埋設物の所在箇所を避ける。しかし、実際に掘削作業を始めると、米軍側も把握できない埋設物が検出されることがある。これまで幸い大きな事故になってはいないが、掘削作業による埋設物の破損も度々あり、作業が中断することがあった。このような事態ができる限り最小限にするため、磁気探査を実施するにあたって危険物の把握のほかに埋設物の把握も行っている。しかし、この場合においても、対象物が金属に限られることや、金属以外の埋設物やケーブル等の小さい金属物の探査が困難などなど、磁気探査による埋設物の確認にも限界がある。埋設物への対処としては、事前の取り組みとして万全をきますが、最終的には立ち会う専門員の経験に裏付けられた研ぎ澄まされた観察力と、高い技術力を有する車機オペレータによる細密な掘削作業が一番有効であると実感する。

当委員会では、試掘調査に係る重機による掘削作業や測量・磁気探査については、一括して業者委託を行っている。委託業務の内容としては、試掘坑の設定(測量)、磁気探査、掘削および現況回復作業(土工)の複合業務である。委託業者は、これらのすべての作業を施工し、管理する。当委員会の職員(専門員)は、遺構や遺物包含層の有無を確認するために、掘削作業への立会いを行う。

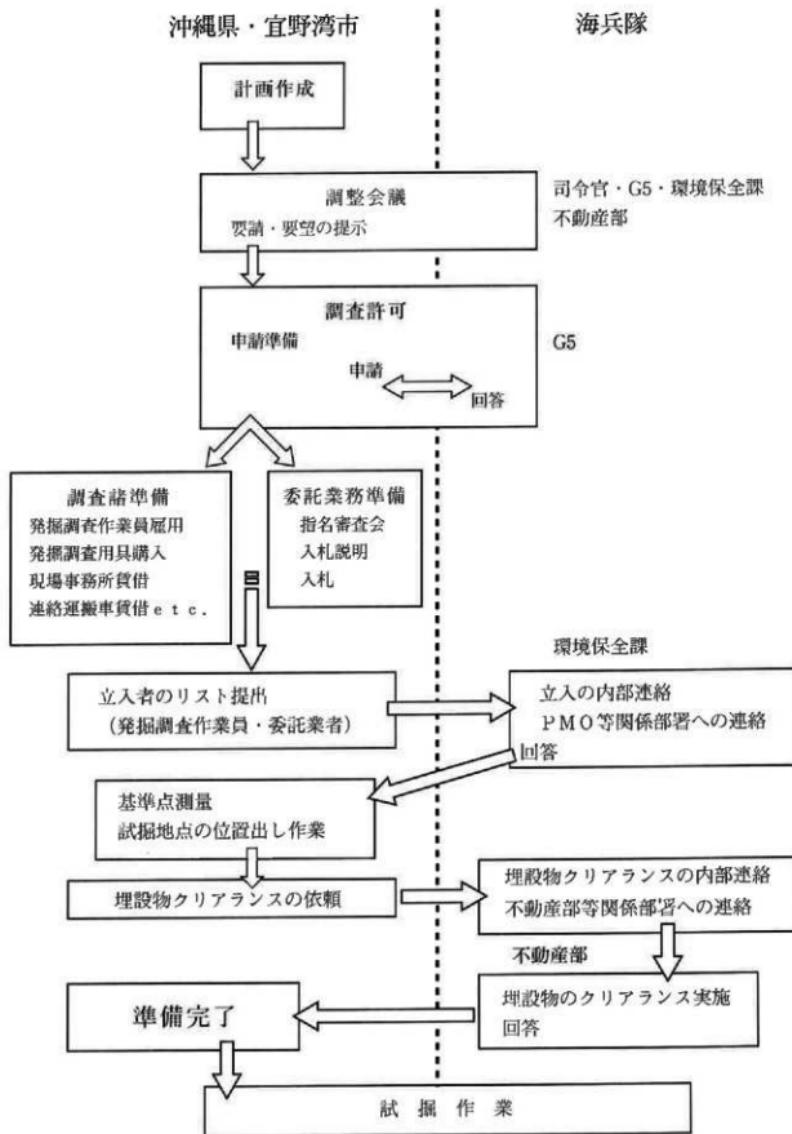
次に、米軍との諸手続きに関して簡単にふれる。以下記載する手続き等は、現時点での在沖米軍海兵隊との間で行われているものであり、他の米軍機関との手続きとは異なること、また、在沖米軍海兵隊においても、司令官等の交代に伴い諸手続きに若干の変更があることを前提に以下のことを参考にしていただきたい。

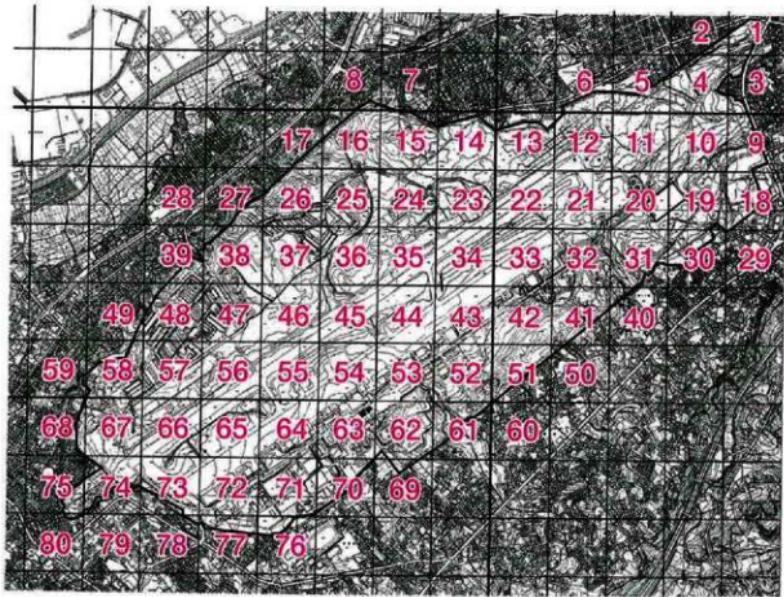
まず、調査計画を作成し、在沖米軍海兵隊基地涉外部(G5)に対し立入調査の依頼を行う。調査依頼に対する米軍側の回答までの期間は1ヶ月程度を見ておいたほうがよい。米軍の許可後に、先述の委託業者の人入れなどの調査に係る予算執行業務を行い、調査に伴う立入者のリストを作成し、海兵隊環境保全課に提出する。許可後の米軍との諸手続きはこの環境保全課と行う。立入者リスト提出後、早くして2週間程度で立入許可証(立入バス)が発行される運びとなる。通常、常時立ち入りする調査員、発掘調査作業員や委託業者などは立入許可証の交付を受けて調査活動を行う。一方、リースしたプレハブなどの搬出入など一時に基地内へ立ち入る者については海兵隊環境保全課の職員によるエスコートにより、施設内への立ち入りを行った。この場合においても立入者のリストを作成しておいたほうがスムーズにことが運ぶと思われる。

その他の米軍との諸手続き(調整)として、先述した埋設物の照会や不発弾等危険物の発見の連絡などがあるが、これらについても環境保全課を窓口として諸部署と調整を行う。様々な米軍側とのやり取りに所用する期間として、少なくとも約2週間程度を費やすと考え、調査計画を作成することが望ましい。

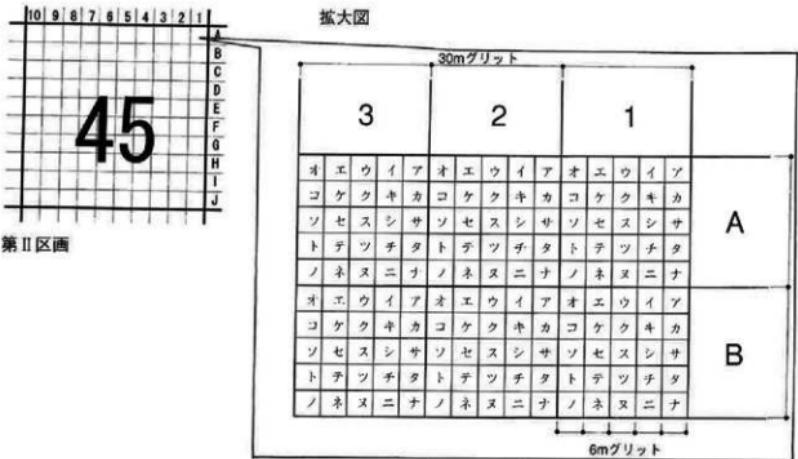
米軍との調整を含めた当調査の大体の流れについては、基地内文化財調査のフローチャートを参考にしていただきたい。

基地内埋蔵文化財分布調査に伴う試掘業務 フロー チャート





第Ⅰ区画



第Ⅲ区画

第3図 普天間飛行場区画割り

第Ⅱ章 分布調査の概要

第1節 宜野湾市の位置と沿革

宜野湾市は沖縄本島の西海岸、那覇市から北へ約12kmほどの地点に位置する。西に東シナ海を望み、北谷町・北中城村・中城村・西原町・浦添市の1市2町2村に隣接する。

本市は略長方形状を呈し、長軸（略南北）が約4.5km、短軸（略東西）が約4kmで、市域の面積は約18km²である。市域面積の約33%を米軍基地が占め、市民の住居地区は米軍基地（普天間飛行場）を囲むようにドーナツ状に形成している。市内を走る道路網も同じように米軍基地の外縁をドーナツ状に廻っており、市域の西側を国道58号が、東側を国道330号が縦断し、沖縄本島の中南部と北部を結ぶ交通の要所となっている。

地形をみると、離壇状の4つの段丘面からなり、最も低い海岸沿いの沖積低地を除く段丘面は大半が石灰岩部層で占められているが、中城村と接する東側の一部には島尻磨（クチャと呼ばれる青灰色粘土）群がみられる。段丘の縁には多くの洞穴や湧泉が散在しており、海岸線はゆるやかな曲線を描き、海は珊瑚礁が比較的発達して遠浅をなしている。

宜野湾市は1671（寛文11）年に浦添間切・中城間切・北谷間切をそれぞれ裂いて設立された。1879（明治12）年の廃藩置県後、中頭郡役所・郡教育部会事務所・県立農事試験場等の官公署が設立されるなど本島中部の政治、経済、教育の中心地として栄えた。

沖縄戦では、他の市町村同様に本市も壊滅的な戦災を被った。終戦後は、市域の主要な部分が米軍基地として接收され、基地都市としての性格を強めた。市制施行後、22年余になる現在、沖縄国際大学、琉球大学が移転されるなど、地域開発、住民福祉が着々と進み、教育、住宅地域としての機能が高まり、中南部の機能の一部を担う重要な地域となっている。

市内の米軍基地は中央部に普天間飛行場、北西部にキャンプ瑞慶覧の南端が位置し、両基地を合せた面積は約6km²にのぼる。以下、キャンプ瑞慶覧及び普天間飛行場の概要を記す。

第2節 キャンプ瑞慶覧

a 施設概要と文化財

国道58号の東側および県道30号以北を囲み、本市の北側を占める。基地の範囲としては沖縄市、宜野湾市、北谷町、北中城村にまたがる広大な地城（約720ha）を占有し、キャンプ瑞慶覧の南西部が宜野湾市域で、後述のキャンプ・フォスター地区にある。この地域にはかつて宇安仁屋、字普天間、字新城、字喜友名、字伊佐などが取り込まれ、とくに安仁屋集落は完全に基地の中に入っている。

本施設は在沖米軍海兵隊基地司令部のあるバトラー地区、第1962通信群及び米軍住宅が所在するプラザ地区、兵器・器材整備施設及び各隊舎が所在するフォスター地区から構成されている。昭和47年にキャンプ瑞慶覧、キャンプ・フォスターが統合され「キャンプ瑞慶覧」として提供施設となり、在沖米軍海兵隊の中枢として機能している。

施設内には兵舎、家族住宅、学校、消防署、郵便局、劇場、ボウリング場、教会等が建設されている。

現在、当基地の宜野湾市域内では、30ヶ所の埋蔵文化財が確認されている。これらは、宜野湾市教育委員会が実施した分布調査や、米軍及び那覇防衛施設局の実施する開発行為に伴う試掘調査や発掘調査等によって確認したものである。主な埋蔵文化財としては、集落址や古墓群など19遺跡（うち基地外4遺跡を含む）からなる喜友名遺跡群、基地南端に位置する伊佐前原第一・第二遺跡などがあげられる。しかし、施設の性格上、未調査地域も多く散在することから、これらの遺跡は、包蔵される埋蔵文化財の一端にすぎない。

b 試掘調査概要

沖縄県教育委員会によるキャンプ瑞慶覧の分布調査（試掘調査）は、北西に国道58号線沿いの沖積低地を臨む、普天間ハウジング・エリア北方の丘陵斜面地で、兵舎が建ち並ぶ地城で実施した。

平成10・11年度のⅡ期にわたり、65ヶ所の試掘を実施し、5ヶ所にて遺構を検出し、12ヶ所にて遺物包含層と考えられる土層を確認した。遺構や遺物包含層を確認した試掘坑のほとんど（グリッド・ズケ10-36、ズケ10-39、ズケ10-50など）が、過去の試掘等発掘調査と旧地形等の情報から宜野湾市教育委員会が想定した周知の埋蔵文化財（安仁屋トゥンヤマ遺跡）の範囲やその縁辺に所在することから、これらの試掘結果は、当遺跡の範囲を追認、拡張するものと思われる。新発見の埋蔵文化財と考えられるものとしては、グリッド・ズケ10-13・ズケ10-28の試掘結果があげられる。この地域には、撤去済みのものも含め、兵舎の立ち並んでいることから、かなりの造成が行われている。建物の痕跡を経うように遺物包含層の残存部分が散在していると思われる。これらの包含層の広がりを確認することは現段階では困難である。今後の範囲確認調査に結果を委ねたい。

以下、先述の試掘坑を含め、主な試掘の結果をピックアップして細述する。

■ 遺構確認

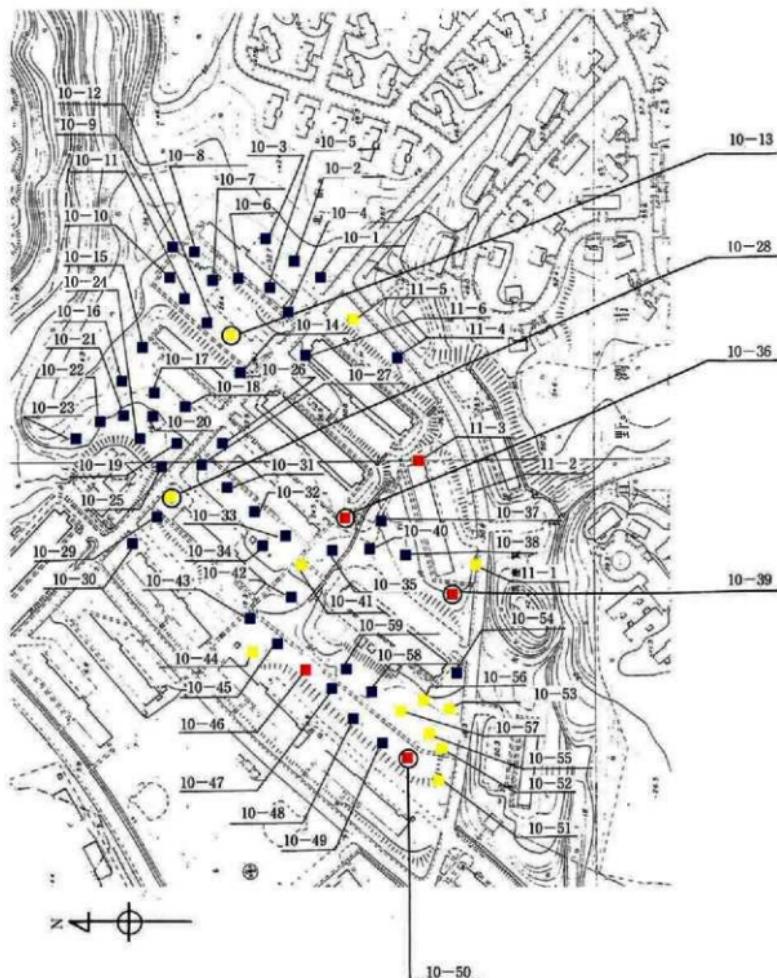
(5)

凡例

■ 遺物包含層確認

(12)

■ 遺構・遺物包含層未確認 (48)



第4図 平成10・11年度 キャンプ瑞慶覧基地内埋蔵文化財分布調査

ズケ10-13

本グリットは標高28.6mに位置し、岩盤まで約2.3mの掘削を行った。米軍基地建設による造成土が約0.3mある。第Ⅱ層よりグスク土器・類須恵器・沖縄産施釉陶器が出土した。第Ⅱ層直下でPitが確認された。グスク時代～近世にかけての遺跡の可能性がある。

【層序】

- 第Ⅰ層：造成土。
- 第Ⅱ層：暗茶褐色土①・・・グスク土器出土。
- 第Ⅲ層：暗茶褐色土②・・・焼土や炭を含む。
- 第Ⅳ層：暗茶褐色土③・・・焼土や炭を含む。
- 第Ⅴ層：橙褐色土①・・・炭を含む。

- 第Ⅵ層：橙茶褐色土・・・炭を含む。
- 第Ⅶ層：暗茶褐色土④・・・粘土質。
- 第Ⅷ層：橙褐色土②・・・粘土質。
- 第Ⅸ層：地山・岩盤。

ズケ10-28

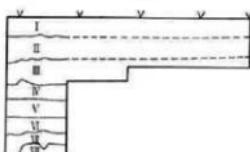
本グリットは標高17.6mに位置し、約4.5mの掘削を行った。米軍基地建設による造成土が約2.8mある。第Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ層より土器が出土したが、小破片のため詳細は不明である。

【層序】

- 第Ⅰ層～第Ⅲ層：造成土。
- 第Ⅳ層：褐色土①・・・炭・焼土を含む。
- 第Ⅴ層：褐色土②・・・炭・焼土を含む。
- 第Ⅵ層：暗茶褐色土①・・・上器片出土。

- 第Ⅶ層：暗褐色土②・・・炭・焼土を含む。
- 第Ⅷ層：褐色土③・・・土器片出土。
- 第Ⅸ層：橙褐色土・・・土器片多量に出土。
- 第Ⅹ層：褐色土④・・・焼土を含む。
- 第Ⅺ・Ⅻ層：橙褐色土・・・地山。

北壁



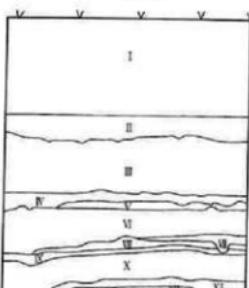
ズケ10-13グリット状況



北壁



東壁



東壁



ズケ10-28グリット状況

本グリットは標高29.8mに位置する。米軍基地建設による造成土が約0.8mある。約1.1mの掘削を行い、Pitを多量に伴う遺構面が検出された。Pitには柱痕が残るものもある。遺物は第I・II層より青磁・沖縄産無釉陶器・沖縄産施釉陶器・いわゆるスンカンマカイ等が出土したことにより、近世の遺跡と考えられる。

宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図（2002 宜野湾市教育委員会）によるトゥンヤマ遺跡に含まれる可能性がある。

【層序】

第Ⅰ層：造成土・・・約0.5m。

第Ⅱ層：造成土・・・約0.3m。

第Ⅲ層：茶褐色土・・・炭・焼土を含むが、遺物は検出できなかった。Pit群約30基検出。

第Ⅳ層：地山。

参考文献

2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」 宜野湾市の文化財情報図より



平面図

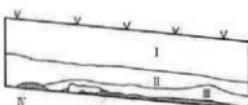
平面



南壁



Pit



ズケ10-39グリット状況

本グリットは標高25.4mに位置する。米軍基地建設による造成土が約0.4mある。約1.2mの掘削を行い、Pitを伴う遺構面を検出した。第Ⅱ層は旧表土と考えられ、沖縄産施釉陶器・沖縄産無釉陶器・本土産磁器等が出土した。第Ⅲ層は土器・石材（千枚岩）・灰釉碗等の遺物が出土した遺構検出面で、Pitは第Ⅳ層を掘り込んでいる。

宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図によるトゥンヤマ遺跡に含まれる。

【層序】

第Ⅰ層：造成土 約0.4m。

第Ⅱ層：茶褐色土① 旧表土。炭や焼土を含み、石材（千枚岩）、鉄片、沖縄産施釉陶器、沖縄産無釉陶器、陶質土器、染付等が出土。

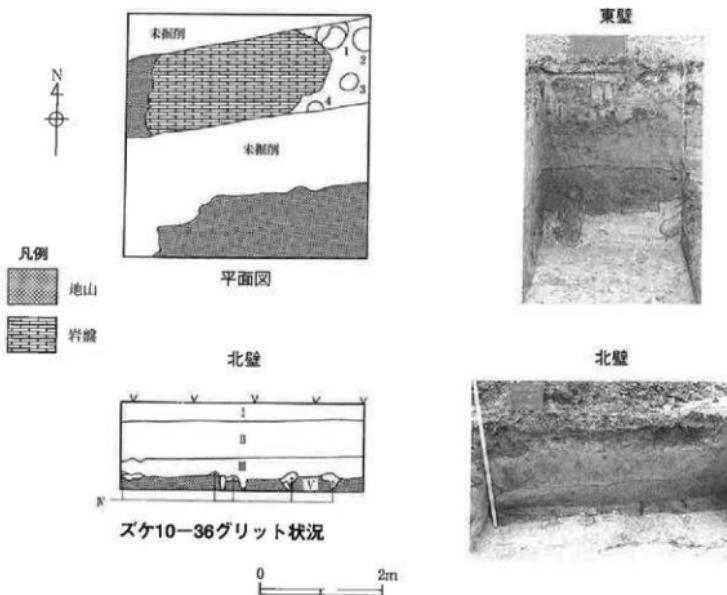
第Ⅲ層：暗褐色土 遺物包含層。炭や焼土を含み、土器・石材（千枚岩）・灰釉碗等が出土。1～5基のPitを検出。

第Ⅳ層：茶褐色土② 地山が混じる。

第Ⅴ層：地山。

参考文献

2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」 宜野湾市の文化財情報図より



本グリットは標高約18.3mに位置する。米軍基地建設に伴う造成土が約2.1mある。約3mの掘削を行った。第Ⅱ層より青磁・染付・沖縄産施釉陶器・沖縄産無釉陶器・本土産磁器・貝類・骨類が多い量に出土した。約3mの掘削後、第Ⅲ層直下でPitを伴う遺構が検出された。Pitは5基検出され約30cm程の円形である。第Ⅳ層の地山を掘り込んでおり、1.2m×4mの小面積ながら、規則正しく並んでいる。宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図によるトゥンヤマ遺跡に含まれる可能性がある。

【層序】

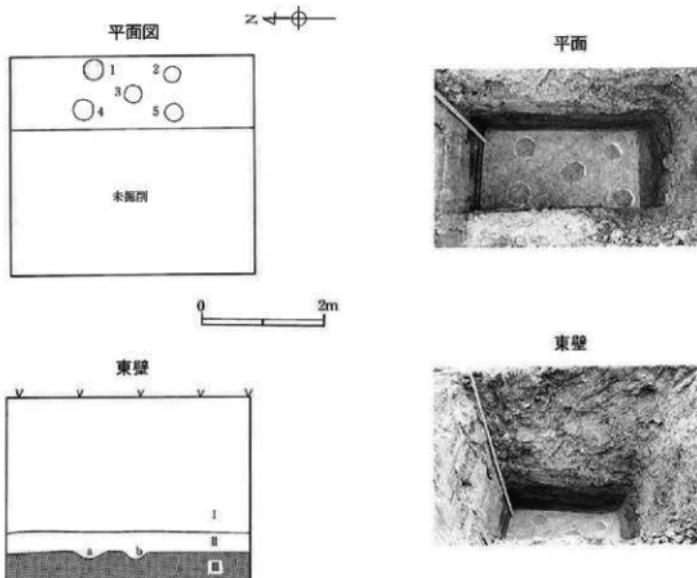
第Ⅰ層：造成土・・・約2.1m。

第Ⅱ層：暗褐色土・・・砂粒が混ざる。青磁・染付・沖縄産施釉陶器・沖縄産無釉陶器・本土産磁器・貝類・骨類等の近世遺物が多量に出土。a,bは小さな落ちこみである。

第Ⅲ層：暗茶褐色上・・・粘質の強い土。直下でPit 5基検出、規則正しく並ぶ。

参考文献

2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」 宜野湾市の文化財情報図より



ズケ10-50グリット状況

平成10年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
10	ズケ10- 1	990302	32232.479	27155.858	32236.511	25159.826					
10	ズケ10- 2	990302	32236.479	27155.826	32232.511	27159.858	33.641				
10	ズケ10- 3	990302	32255.481	27170.884	32256.613	27175.211					
10	ズケ10- 4	990303	32258.117	27173.893	32253.977	27172.202	33.134	4	○		
10	ズケ10- 5	990302	32270.779	27184.678	32274.087	27189.266					
10	ズケ10- 6	990303	32274.727	27185.318	32270.139	27188.626	33.209				
10	ズケ10- 7	990303	32286.829	27128.765	32261.145	27132.421					
10	ズケ10- 8	990302	32280.960	27145.067	32277.461	27149.512	33.562	1.3	○		
10	ズケ10- 9	990303	32281.433	27149.039	32276.988	27145.540					
10	ズケ10- 10	990303	32303.931	27159.905	32300.938	27164.706					
10	ズケ10- 11	990304	32304.835	27163.802	32300.034	27160.809	33.530	2.3	○		
10	ズケ10- 12	990303	32326.296	27155.785	32330.739	27159.286					
10	ズケ10- 13	990304	32330.268	27155.314	32326.767	27159.757	30.242	0.7	○		
10	ズケ10- 14	990303	32339.745	27178.596	32344.202	27182.079	31.885	0.5	—		
10	ズケ10- 15	990303	32343.715	27178.109	32340.232	27182.566					
10	ズケ10- 16	990304	32360.538	27188.054	32363.755	27183.409					
10	ズケ10- 17	990304	32359.820	27184.119	32364.473	27187.336	31.526	0.8	○		
10	ズケ10- 18	990304	32361.422	27158.425	32366.465	27160.806	28.626				
10	ズケ10- 19	990304	32365.224	27157.004	32362.663	27162.047					
10	ズケ10- 20	990304	32351.012	27138.640	32355.422	27142.182	28.626				
10	ズケ10- 21	990305	32354.988	27138.206	32351.446	27142.616					
10	ズケ10- 22	990305	32328.326	27118.669	32332.465	27122.524	28.778				
10	ズケ10- 23	990304	32332.323	27118.527	32328.468	27122.666					
10	ズケ10- 24	990304	32301.519	27101.832	32306.042	27105.229	28.643	2.3	○		
10	ズケ10- 25	990304	32305.479	27101.269	32302.082	27105.792					
10	ズケ10- 26	990304	32299.715	27081.862	32305.372	27081.831					
10	ズケ10- 27	990304	32302.528	27079.018	32302.559	27084.615	28.316	2.5	○		
10	ズケ10- 28	990304	32390.551	27098.667	32385.993	27095.317					
10	ズケ10- 29	990305	32386.597	27099.271	32389.947	27094.713	24.011	1.3	○		
10	ズケ10- 30	990305	32408.320	27068.897	32408.760	27072.401	23.503				
10	ズケ10- 31	990305	32408.292	27068.429	32404.788	27072.869					
10	ズケ10- 32	990305	32347.775	27062.610	32379.114	27066.239	23.160	4	—		
		32378.759	27062.255	32375.130	27066.594						

Pt

平成10年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
10	ズケ10-18	990308	32247.840	27044.877	32352.112	27048.551	23.321				
10	ズケ10-19	990308	32251.828	27044.563	32348.154	27048.865					
10	ズケ10-20	990308	32253.629	27017.956	32357.908	27021.635	19.655				
10	ズケ10-21	990308	32257.618	27017.656	32353.919	27021.945					
10	ズケ10-22	990308	32337.297	27040.449	32381.662	27044.048	17.875	4.6	○		
10	ズケ10-23	990308	32381.279	27040.066	32377.680	27044.431					
10	ズケ10-24	990308	32403.329	27038.694	32406.967	27043.026				○	
10	ズケ10-25	990308	32407.314	27039.041	32402.982	27042.679	19.263	4	○		
10	ズケ10-26	990308	32421.766	27033.923	32425.935	27037.746					
10	ズケ10-27	990308	32425.762	27033.750	32421.939	27037.919	21.382				
10	ズケ10-28	990308	32442.987	27018.933	32447.651	27015.733	19.664				
10	ズケ10-29	990309	32443.719	27015.001	32446.919	27019.665					
10	ズケ10-30	990309	32386.176	27019.436	32390.515	27023.065					
10	ズケ10-31	990309	32390.160	27019.081	32386.531	27023.420	17.325	2.5	○		
10	ズケ10-32	990309	32368.193	27001.386	32372.539	27001.749	18.057	2.5	○		
10	ズケ10-33	990309	32368.656	26997.403	32372.116	27001.749					
10	ズケ10-34	990309	32318.330	27020.055	32314.368	27015.997					
10	ズケ10-35	990309	32314.330	27019.997	32318.368	27016.035					
10	ズケ10-36	990309	32335.351	26994.785	32335.765	27000.426					
10	ズケ10-37	990309	32338.379	26997.399	32332.737	26997.813					
10	ズケ10-38	990309	32357.216	26970.067	32362.865	26969.776	17.676	4.5	○	土器	
10	ズケ10-39	990310	32359.895	26967.097	32360.186	26972.746					
10	ズケ10-40	990310	32377.244	26950.648	32374.700	26955.700	15.611				
10	ズケ10-41	990311	32378.496	26954.446	32373.446	26951.902					
10	ズケ10-42	990311	32393.736	26929.018	32397.744	26933.010	13.877				
10	ズケ10-43	990310	32397.736	26929.010	32393.744	26933.018					
10	ズケ10-44	990310	32314.906	26982.278	32310.498	26978.732					
10	ズケ10-45	990310	32310.929	26982.709	32314.475	26978.301	24.609				
10	ズケ10-46	990310	32289.722	26961.897	32289.419	26956.248					
10	ズケ10-47	990310	32286.746	26959.224	32292.395	26958.921					
10	ズケ10-48	990310	32260.828	26934.483	32261.158	26938.469					
10	ズケ10-49	990310	32264.814	26934.153	32265.144	26938.139				○	
10	ズケ10-50	990310	32279.104	26926.552	32283.378	26930.258					
10	ズケ10-51	990310	32283.094	26936.268	32279.385	26930.542	21.166				

平成10年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
10	ズケ10-35	990311	322226.999	26973.038	322231.348	26973.289	23.493	3.2	○		
10	ズケ10-36	990311	322110.197	26948.968	32206.444	26953.201	26949.208	25.423	1.4	—	土器・冲縄・本磁
10	ズケ10-37	990310	32210.437	26952.961	32206.204	26949.208	26950.867	26.782	0.65	—	Pit 石材
10	ズケ10-38	990310	32178.081	26954.686	32177.904	26950.867	26950.690	—			
10	ズケ10-39	990310	32162.105	26954.863	32181.900	26919.360	26919.360	—			
10	ズケ10-39	990309	32158.119	26953.018	32157.791	26919.032	27.535	—			
10	ズケ10-40	990310	32115.424	26883.968	32119.777	26919.032	26919.032	—			
10	ズケ10-40	990310	32119.408	26883.610	32115.782	26887.952	26887.952	29.830	1.1	—	Pit
10	ズケ10-41	990310	32190.335	29925.158	32187.579	26930.813	26930.813	25.103	1.1	—	
10	ズケ10-41	990310	32249.627	26927.914	32184.680	26928.057	26928.057	—			
10	ズケ10-42	990310	32246.733	26915.718	32249.495	26910.062	26910.062	21.134	1.1	—	冲縄・沖無
10	ズケ10-42	990310	32259.301	26888.719	32255.020	26885.022	26885.022	—			
10	ズケ10-43	990311	32255.312	26889.011	32259.009	26884.730	26884.730	19.251			
10	ズケ10-43	990311	32295.348	26870.776	32295.098	26865.125	26865.125	16.738	0.6	○	
10	ズケ10-44	990311	32292.397	26868.075	32298.049	26867.825	26867.825	—			
10	ズケ10-44	990311	32292.265	26842.698	32287.822	26839.197	26839.197	16.251	—		
10	ズケ10-45	990312	32270.749	26848.860	32266.742	26845.441	26845.441	—			
10	ズケ10-46	990312	32266.786	26849.404	32270.205	26844.897	26844.897	17.200	2.2	○	
10	ズケ10-47	990312	32246.798	26830.995	32242.551	26827.258	26827.258	18.026	0.5	—	骨
10	ズケ10-47	990312	32242.806	26831.250	32246.543	26827.003	26827.003	—			
10	ズケ10-47	990312	32225.298	26810.097	32220.871	26806.576	26806.576	18.418	1.5	○	
10	ズケ10-48	990312	32221.324	26810.550	32224.845	26806.123	26806.123	—			
10	ズケ10-48	990312	32199.368	26785.675	32203.724	26789.283	26789.283	—			
10	ズケ10-49	990312	32203.350	26785.301	32199.742	26789.637	26789.637	18.319	2.3	○	
10	ズケ10-50	990312	32181.911	26770.325	32177.707	26766.330	26766.330	18.336	2.8	○	
10	ズケ10-51	990316	32177.916	26770.534	32181.702	26770.963	26770.963	18.304	3	—	青磁・染付・沖縄・沖無
10	ズケ10-51	990316	32168.142	26748.133	32158.425	26751.840	26752.123	26752.123	—		本磁・貝・骨
10	ズケ10-51	990316	32158.175	26747.880	32154.455	26752.915	26752.915	26752.915	15.083	—	Pit 青磁・土器

平成10・11年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
10	ズケ10- 52	990316	32125.867	26754.381	32121.461	26757.929	16.985			冲無	
10	ズケ10- 53	990311	32125.438	26758.358	32121.890	26753.952				青磁・土器・沖施・冲無	
10	ズケ10- 53	記入なし	32120.846	26791.613	32125.196	26787.997	19.299			青磁・土器・沖施・冲無	
10	ズケ10- 54	記入なし	32121.213	26787.630	32124.829	26791.980				青磁・土器・沖施・冲無	
10	ズケ10- 55	990312	32113.529	26818.189	32117.855	26821.835	21.769			青磁・土器・沖施・冲無	
10	ズケ10- 55	990312	32117.514	26817.849	32113.869	26822.175				青磁・土器・沖施・冲無	
10	ズケ10- 56	990311	32140.328	26766.287	32144.494	26770.113	18.691			土器・沖施・瓦・鉢製	
10	ズケ10- 56	990311	32143.204	26802.528	32142.159	26796.283				瓦・鉢製	
10	ズケ10- 56	990311	32139.902	26800.277	32145.461	26799.226	18.869			瓦・鉢製	
10	ズケ10- 57	990316	32167.427	26788.193	32163.115	26784.531				瓦・鉢製	
10	ズケ10- 57	990316	32163.440	26788.518	32167.102	26784.206	18.726			瓦・鉢製	
10	ズケ10- 58	990311	32190.396	26807.608	32185.944	26804.118				瓦・鉢製	
10	ズケ10- 58	990311	32186.425	26808.089	32189.915	26803.637	18.791	2.4	○	瓦・鉢製	
10	ズケ10- 59	990316	32208.640	26823.681	32213.060	26827.211	18.653	0.8	○	瓦・鉢製	
11	ズケ11- 1	000216	32212.615	26823.236	32209.085	26827.656				瓦・鉢製	
11	ズケ11- 2	000216	32110.000	26910.000	32106.000	26914.000	31.380	1.3	○	沖施・沖無	
11	ズケ11- 2	000216	32117.000	26970.000	32110.000	26914.000				沖施・沖無	
11	ズケ11- 3	000217	32115.000	26966.146	32113.146	26971.072	32.038	0.8	○	Pit	
11	ズケ11- 3	000217	32150.000	26998.000	32147.212	27002.922	32.168	1.2	○	Pit	
11	ズケ11- 4	000217	32146.145	26999.067	32151.067	27001.855				Pit	
11	ズケ11- 4	000217	32174.000	27090.000	32173.868	27095.656				Pit	
11	ズケ11- 5	000216	32171.106	27092.762	32176.762	27092.894				Pit	
11	ズケ11- 5	000216	32210.000	27120.000	32206.000	27124.000	33.152	3.6	○	Pit	
11	ズケ11- 6	000217	32226.000	27089.161	32250.027	27089.490				Pit	
11	ズケ11- 6	000217	32252.686	27086.502	32253.015	27092.149	28.821	0.4	-	Pit	

第3節 普天間飛行場

a 施設概要と文化財

本市のほぼ中央部にあり、旧集落をことごとく外側に排除し建設した施設で、本市の面積の約25% (483ha) という広大な範囲を占めている。

昭和20年に滑走路が建設され、順次拡張され現在2800mの滑走路を使用している。第36海兵航空軍司令部の普天間航空基地隊によって管理運営され、沖縄に駐留する各部隊の後方支援活動体制をとっている。ヘリ部隊を中心として約70機の航空機が配備されている。施設内には格納庫、管理塔、整備・修理施設、兵舎、部品倉庫、事務所、消防署等の施設が配置されている。

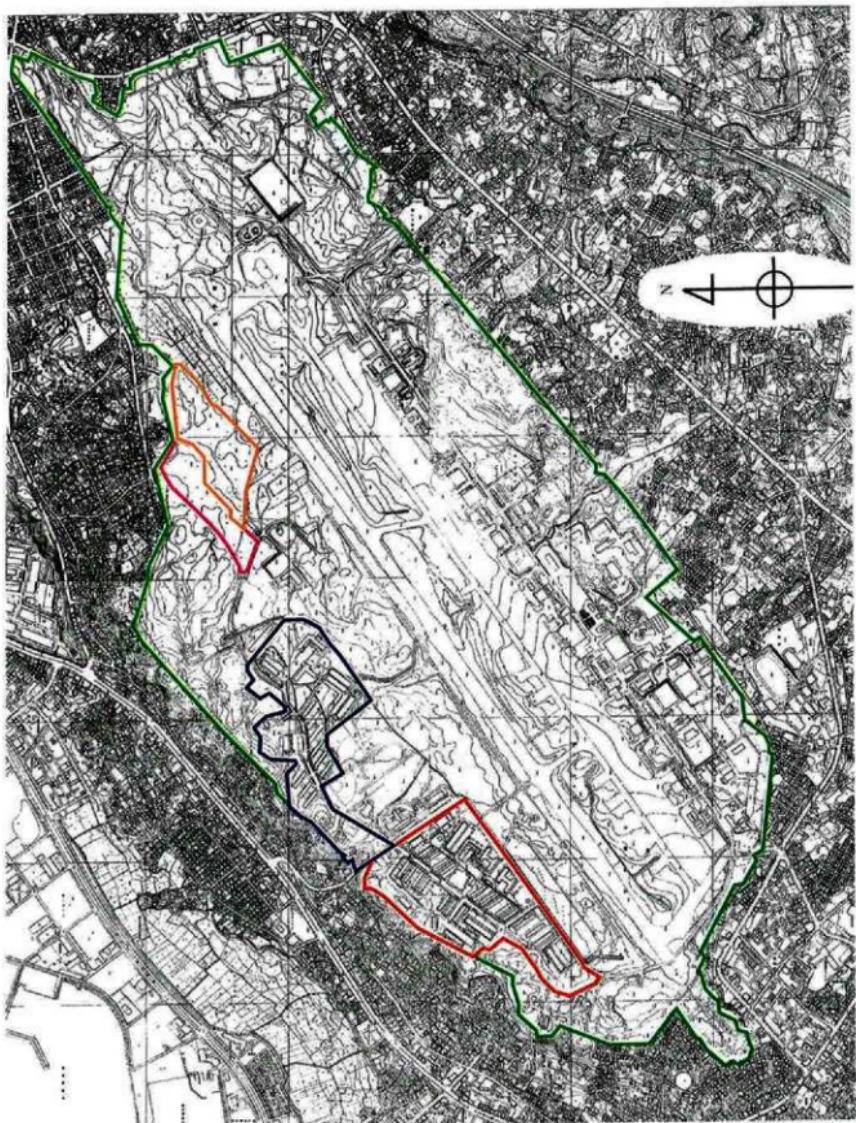
施設内には、現在、44遺跡が確認されている。これらの遺跡は、米軍及び那覇防衛施設局の施行する開発行為に伴い、宜野湾市教育委員会が実施した試掘調査や発掘調査等によって確認したものである。また、確認されている遺跡のほとんどは、基地の縁辺周辺地域に偏っている。これは、施設の中心に位置する広大な滑走路と、その周辺はフライ・ゾーン（立入制限区域）になっており、区域内での文化財調査は現在のところ行われていないからに他ならない。確認されている主な遺跡として、国指定文化財である大山貝塚や貝塚時代中期相当の農耕址と推定される遺構が検出されて注目を集め上原瀧原遺跡などがあげられる。

b 試掘調査概要

普天間飛行場の分布調査では、調査の便宜上、基地内を、滑走路及びその周辺の調査不可地域（1ブロック）、1ブロックの西側（国道58号線側）の地域（2ブロック）、1ブロックの東側（国道330号線側）の地域（3ブロック）の3つのブロックに分かれている。基地機能の維持のため返還前の文化財調査ができない1ブロックを挟んで、2ブロックを沖縄県教育委員会が、3ブロックを宜野湾市教育委員会が、それぞれ調査を担当している。沖縄県教育委員会では、2ブロックにおいて平成11年度から試掘調査を実施している。現時点での調査済み地域としては、大きく三つの地域に分けることができ、第1地域は飛行場北部の喜友名前原から喜友名東原にかけて広がるスキヤギンセムなどの雑草木が生い茂る原野地城（平成11・12年度実施）、第2地域は国道58号線にアクセスする基地のメインゲートである通称、大山ゲートの北側に広がる兵舎やエクササイズ・フィールドの周辺地城（平成13年度Ⅱ期実施）、第3地域は大山ゲートの南側に広がる兵舎が立ち並ぶ地城（平成13年度Ⅰ期実施）である。

第1地域においては、126ヶ所の試掘を実施し、33ヶ所にて遺構を検出し、8ヶ所にて遺物包含層と考えられる土層を確認した。第2地域においては157ヶ所の試掘を実施し、18ヶ所にて遺構を検出し、31ヶ所にて遺物包含層と考えられる土層を確認した。第3地域においては、105ヶ所の試掘を実施し、4ヶ所にて遺構を検出し、16ヶ所にて遺物包含層と考えられる土層を確認した。遺構や遺物包含層を確認した試掘坑のほとんどが、過去の試掘等発掘調査と旧地形等の情報から宜野湾市教育委員会が想定した周知の埋蔵文化財の範囲やその縁辺に所在することから、これまでの遺跡の把握状況を再確認・補充するものと思われる。新発見の遺跡と考えられるものとしては、まず、第1地域のグリッド・フテ13-G5-イ・ウ・エがあげられる。試掘の結果、小Pit群が検出されたため、このグリッドから北及び西側にトレンチ掘りを実施し範囲の確認を行った。トレンチを設けた方向への遺構の広がりは乏しく、遺跡の中心部は試掘坑の南東側に隣接する黙認耕作地に広がると推測される。また、この試掘坑及びトレンチから時期を特定する遺物は検出されなかった。次に、第2地域のグリッド・フテ37-B6-Aでは、近世の古墓が1基検出された。検出した墓の部材から亀甲墓と推定される。隣接の試掘グリッドからも厨子甕片が検出されている。これらの試掘グリッドの南側には、野球場や兵舎等の施設が所在し、旧地形をとどめていない。周辺の試掘の結果から、旧地形（岩盤）を削平したと思われる。

以下、先述の試掘坑を含め、主な試掘の結果をピックアップして細述する。



凡例

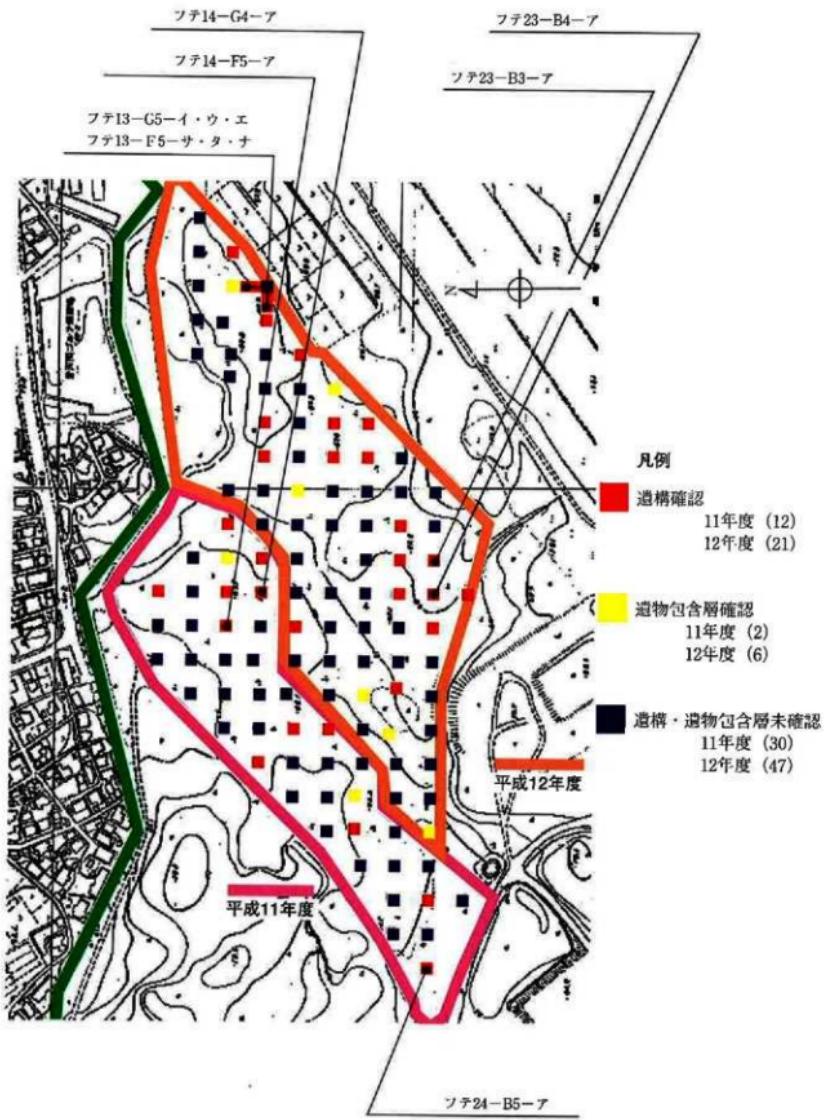
平成11年度

平成12年度

平成13年度（Ⅰ期）

平成13年度（Ⅱ期）

第5図 調査年度と試掘範囲

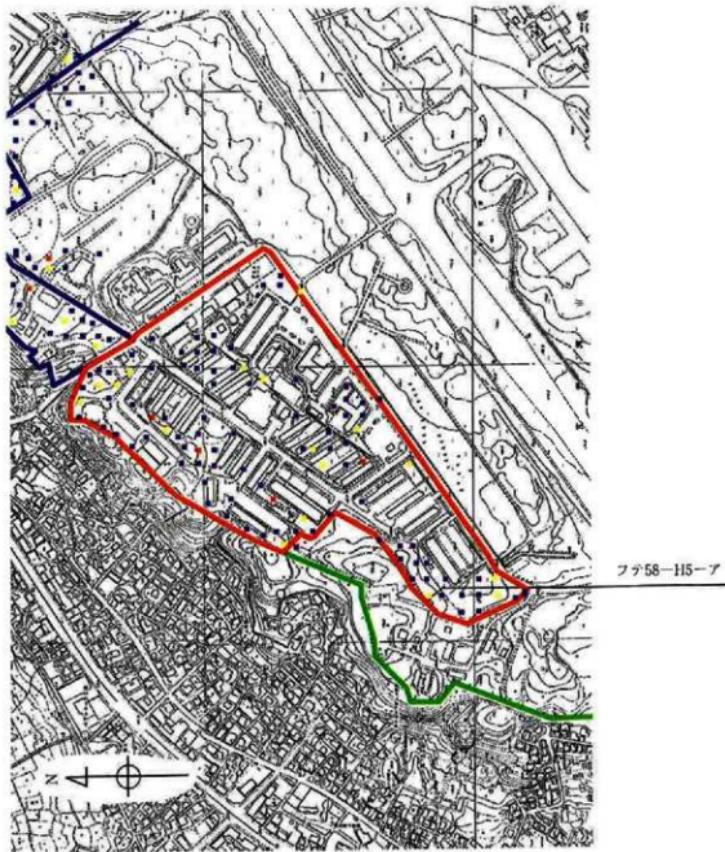


第6図 平成11・12年度試掘調査の結果

■ 遺構確認 (4)

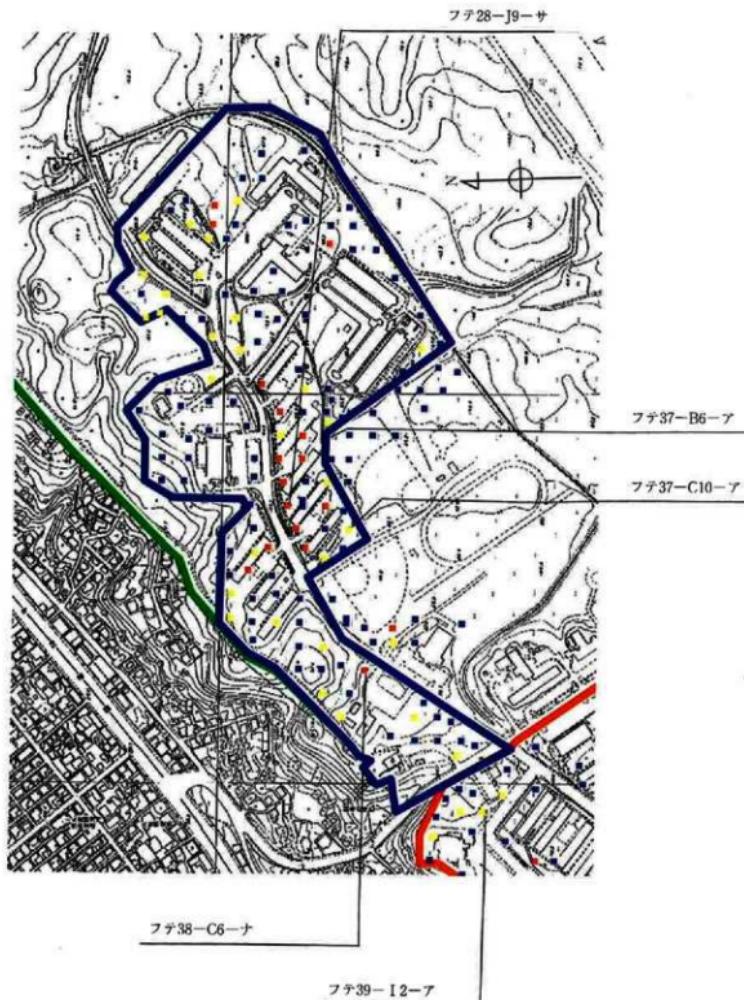
凡例 ■ 遺物包含層確認 (16)

■ 遺構・遺物包含層未確認 (85)



第7図 平成13年度第Ⅰ期試掘調査の結果

- 遺構確認 (18)
■ 遺物包含層確認 (31)
■ 遺構・遺物包含層未確認 (108)



第8図 平成13年度第II期試掘調査の結果

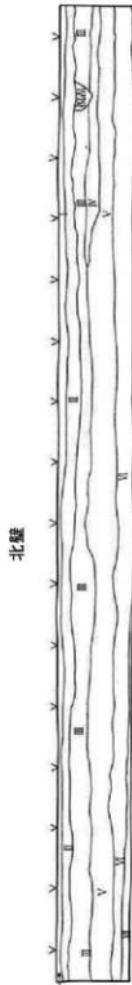
フテ13-G5-イ・ウ・エ

フテ13-F5-サ・タ・ナ

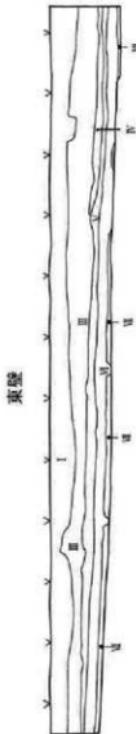
本グリットは普天間飛行場北東側の地籍東原で、標高68.2mに位置する。フテ13-G5-アグリットを調査した後、Pit群の広がりを確認するため北に12m、西に16m拡張し調査したグリットである。標高約68.2mに位置し、深さ約1.3m～1.5mの掘削、第Ⅶ層直上でPit群を検出した。グスク時代の遺跡と考えられる。

【層序】

- 第Ⅰ・Ⅱ層：造成土・・・約0.4m。
- 第Ⅲ層：暗灰褐色土。
- 第Ⅳ層：淡灰褐色土。
- 第Ⅴ層：濃灰褐色土・・・包含層？磁器出土。
- 第Ⅵ層：黒褐色土・・・包含層。青磁・土器・石器出土。
- 第Ⅶ層：茶褐色土・・・直上で多量のPit群を検出。
- 第Ⅷ層：黄褐色土・・・平面で検出。



東壁



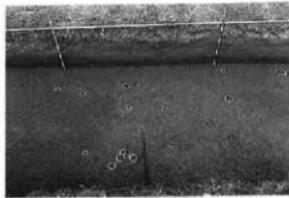
フテ13-G5-イ・ウ・エ（北壁）・13-F5-サ・タ・ナ（東壁）状況

平面



フテ13-F5-サ（東壁）

平面



フテ13-F5-タ（東壁）

平面



フテ13-F5-ナ（東壁）

本グリットは普天間飛行場北東側の地籍東原で、標高65.2mに位置する。米軍基地建設による造成土は確認されなかった。深さ約0.8mの第Ⅲ層直上で、溝状遺構が検出された。そのため、平面1.6mを残し、掘削を続けたところ深さ約1.3mの第Ⅵ層直上で新たな溝状遺構が検出された。さらに、平面1.3mを残し、掘削を続けたところ深さ約1.7mの第Ⅶ層直上でまた新しい溝状遺構が検出されたため、掘削をやめた。周辺の試掘地点でも遺構が検出されているため、何らかの遺跡と考えられるが、遺物が出土しなかったため詳細は不明である。

【層序】

第Ⅰ層：明褐色土。

第Ⅱ層：灰褐色土。

第Ⅲ層：暗黄色土。

第Ⅳ層：暗灰褐色土。

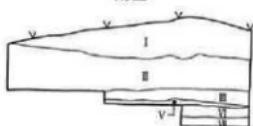
第Ⅴ層：暗褐色土。

第Ⅵ層：黒褐色土。

第Ⅶ層：暗橙色土。

第Ⅷ層：明黄褐色土。

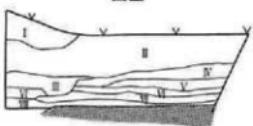
南壁



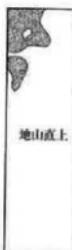
南壁



西壁



西壁



平面図

フテ14-F5-ア状況



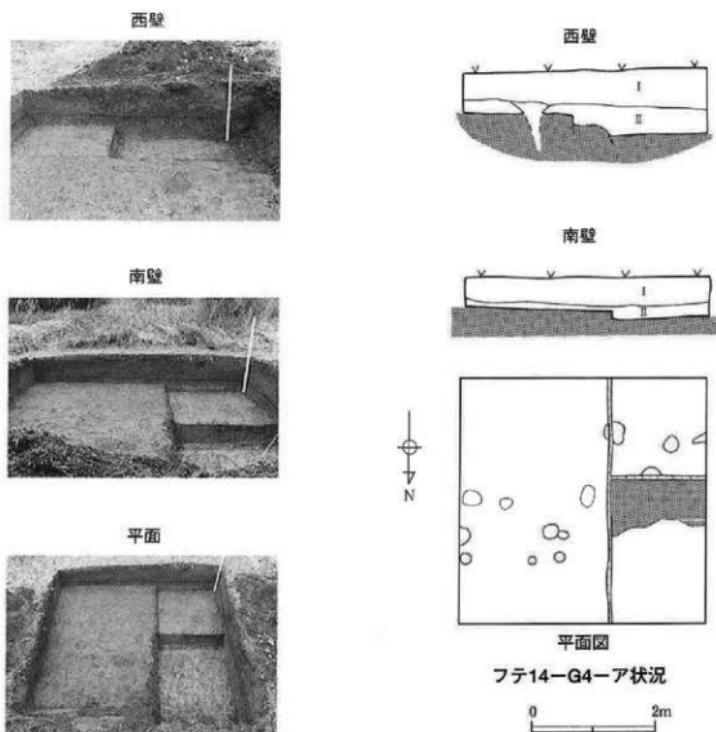
フテ14-G4-ア

本グリットは普天間飛行場北東側の地籍東原で、標高65.2mに位置する。深さ約0.5mの第Ⅱ層でPit群が検出された。そのため、平面2.4mを残して掘削を続けた。さらに、20cmの振削をおこなった後、平面1.6mを残し深さ約1.1mまで掘削を行った。

フテ14-F5-ア及びその周辺でPit等の遺構が検出されているため、これら一帯で一つの遺跡を形成していると考えられる。周辺のグリットから沖縄産無釉陶器や鉄滓が出土しているため、近世の遺跡である可能性が高い。

【層序】

- 第Ⅰ層：暗褐色土・・・表上
第Ⅱ層：暗黄褐色土・・・Pit10基検出、埋土は第Ⅰ層と異なる。
第Ⅲ層：明黄褐色土・・・地山



本グリットは普天間飛行場北側の地籍東原で、標高67.5mに位置する。普天間中学校の近くである。基地建設に伴う造成土は確認されず、比較的の残りがよい。深さ3mの掘削で岩盤が確認された。表土である第Ⅰ・Ⅱ層より土器・沖縄産無釉陶器・染付・石材が出土した。第Ⅲ層、深さ0.88mでPit群が検出され、遺物は土器・石材が出土した。平面2mを残し掘削を続けた。第Ⅳ層は地山であり、深さ3mで岩盤に到達し、調査を終了した。

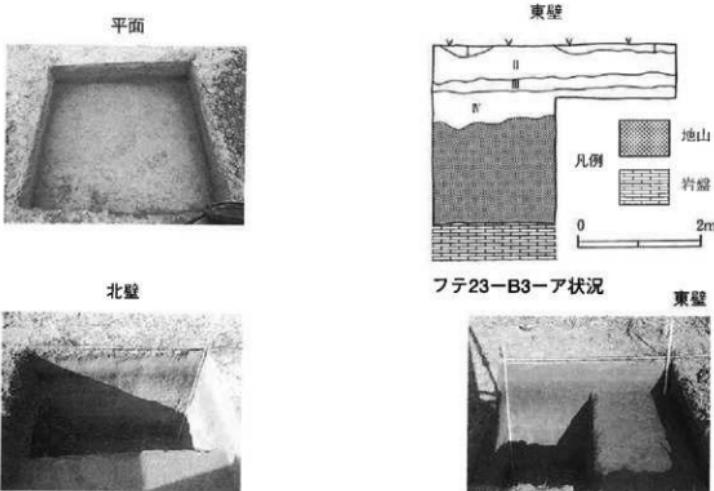
本グリットの周辺でも同様な状況でPitや遺物が検出されているため、一帯は一つの遺跡を形成していると考えられる。宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図による、東原第二遺跡に含まれる可能性があるが、詳細は今後の調査を待って検討したい。

【層序】

- 第Ⅰ層：黄色土・・・表七。表層直下にまばらに堆積する。
- 第Ⅱ層：淡灰色土・・・表上。約40cm堆積し、近現代遺物が混入する。
- 第Ⅲ層：黒褐色土・・・遺物包含層。約30cm堆積し、土器出土。北壁上面では灰褐色土層が堆積する。
- 第Ⅳ層：茶褐色土・・・約15cmでPit群検出。
- 第Ⅴ層：黄褐色土・・・地山。約1.8m堆積し岩盤に至る。

参考文献

2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」 宜野湾市の文化財情報図より



本グリットは普天間飛行場北東側の地籍東原で、標高67.5mに位置する。23-B3-アのグリットから西に30m離れた場所である。基地建設に伴う造成土は確認されない。

第V層で遺物包含層が、第VI層上面、深さ約1.1mでPit群が検出された。平面北側2.4mを残し掘削を続けたが、深さ5.5mまで調査しても岩盤は確認されなかった。東側のグリット（23-B3-ア）では約3mで検出されたこと考慮すると、基盤となる地形は東から西に向かってかなりの傾斜をしていると考えられる。

宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図による東原第二遺跡に含まれる可能性があるが、詳細は今後の調査を待って検討したい。

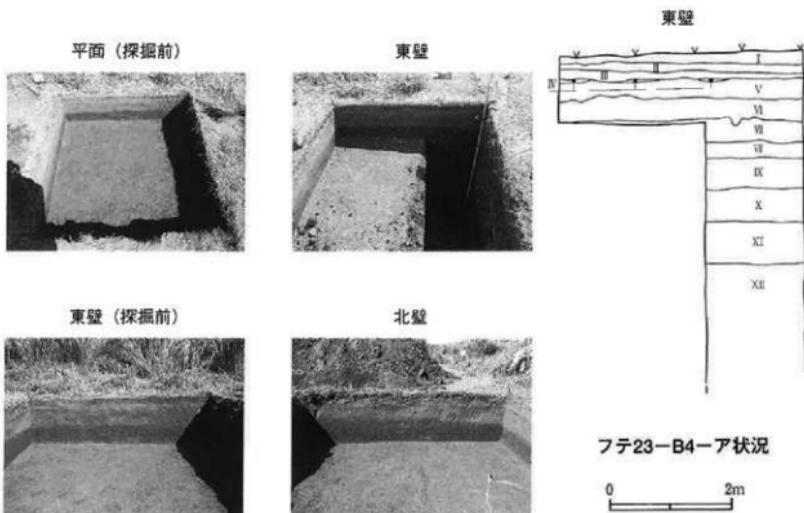
【層序】

第I層：淡灰色土・・・表土。
 第II層：黄色土・・・砂質。
 第III層：暗黄色土・・・砂質。
 第IV層：灰黄色土・・・砂質。
 第V層：灰褐色土。
 第VI層：黒褐色土、・・・遺物包含層。

第VII層：茶褐色土・・・Pit群検出。
 第VIII層：黒褐色土。
 第IX層：明黒褐色土。
 第X層：褐色土。
 第XI層：黒褐色土。
 第XII層：黄褐色土・・・マンガンを含む。

参考文献

2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」 宜野湾市の文化財情報図より



本グリットは普天間飛行場北東側の地籍東原で黒敷原とのほぼ境目にあり、標高63.1mに位置する。基地建設に伴う造成上は確認されない。

第Ⅰ層表土の掘削中、土器が出土した。表土から約0.4mの掘削、第Ⅱ層上面でPitが検出され、それともなって上器が出土した。そのため、平面南側1.6mを残し掘削を続いたところ、表土から約1m、第Ⅲ層上面でもPitが検出された。次は平面北側1.4mを残し、グリット中央の掘削を続けた。第Ⅳ層で地山が確認され直上で土器が出土した。さらに掘削を続けたが、深さ3.8mを掘っても岩盤が確認されなかつたため、調査を終了した。

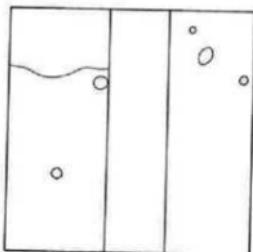
宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図による前原第二遺跡に含まれる可能性があるが、詳細は今後の調査を待って検討したい。

【層序】

- 第Ⅰ層：暗褐色土・・・表土。土器出土。
- 第Ⅱ層：黒褐色土・・・上面でPit検出。土器出土。
- 第Ⅲ層：明褐色土・・・Pit検出。
- 第Ⅳ層：明黄褐色土・・・地山。直上で土器出土。

参考文献

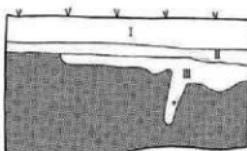
- 2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」
宜野湾市の文化財情報図より



平面図



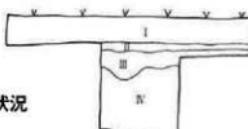
東壁



フテ24-B5-ア状況



西壁



東壁



西壁



本グリットは普天間飛行場北西側の地籍富盛原で、標高68.6mに位置する。付近には森川公園・森の川がある。基地建設に伴う造成土が約0.4mある。約0.4m直下第Ⅱ層上面で埋設管を埋めた後が確認されたため、平面南側約2.3mを残し掘削を続けた。深さ2mの掘削で岩盤が確認された。

第Ⅱ層上面よりPitが検出され、それに伴って上器が出土した。Pit埋土は第Ⅰ層とは異なるため、Pitに伴う包含層はほとんど残っていないことになる。基地建設では一度削平をおこなった後、0.4mの造成を行ったと考えられる。

宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図による富盛原第一遺跡に含まれる可能性があるが、詳細は今後の調査を待つ検討したい。

【層序】

- 第Ⅰ層：造成土・・・約40cm。
- 第Ⅱ層①：暗褐色土・・・遺物包含層。土器出土。
②：暗灰褐色土・・・Pitの埋土。
- 第Ⅲ層：褐色土。
- 第Ⅳ層：褐色土・・・黄色粒子が混じる。
- 第Ⅴ層：明黄褐色土・・・地山。

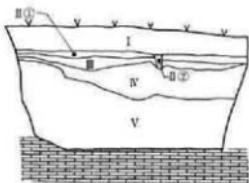
平面



参考文献

- 2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」
宜野湾市の文化財情報図より

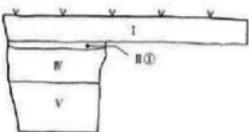
北壁



北壁



東壁



東壁



フテ58-H5-ア状況

0 2m

本グリットは普天間飛行場中央北側の地籍波佐原で、標高65.2mである。米軍基地建設に伴う造成土は約0.3mである。北東端、深さ約0.4mでケーブルが確認された。

比較的残りがよく、第Ⅱ層では旧表土と考えられる堆積層が確認され、瓦が出土した。第Ⅲ層の直上深さ約0.6mでPit群が検出されたため、調査を終えた。近世遺跡の可能性が高い。

宜野湾市教育委員会作成の文化財情報図によると宇久保原第二遺跡の範囲に含まれ、詳細は今後の調査を待って検討したい。

【層序】

第Ⅰ層：造成土。

第Ⅱ層：褐色土（7.5YR 4/3）・・・旧表土上。瓦出土。

第Ⅲ層：褐色土（7.5YR 4/4）・・・Pit群検出。

参考文献

2002 宜野湾市教育委員会 「宜野湾市文化財保護資料第50集」 宜野湾市の文化財情報図より

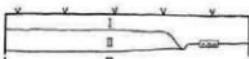
東壁



東壁



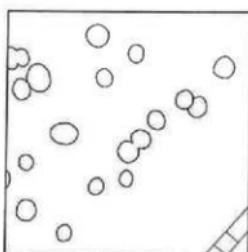
北壁



北壁



平面図



平面

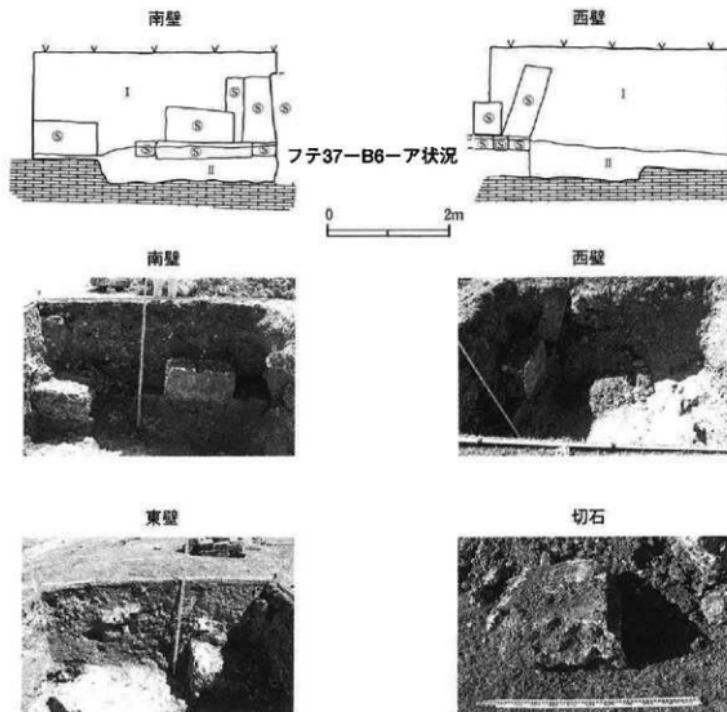


フテ26-J9-サ状況

本グリットは普天間飛行場北側中央の地籍波佐原、標高65.8mに位置する。約2.2mの掘削を行い、近世古墓を検出した。丁寧に面取した石灰岩を用いて構築されている。一部を検出できたのみであるため、形態等を伺うことはできない。周辺グリットの造成土より、家型の厨子甕等が出土したことを考慮すると、米軍基地建設に伴う削平と造成によってかなりの破壊を受けている可能性が高い。南壁が古墓の正面と考えられる。

【層序】

- 第Ⅰ層：造成土。
第Ⅱ層：旧表土。



本グリットは普天間飛行場北側中央部の地籍波佐原で、標高66.3mに位置する。米軍基地建設に伴う造成土は約0.4mである。

第Ⅳ層の状況から旧地形は北東から南西へ下がる斜面地形で、流れ込みと考えられる遺物包含層が確認できた。第Ⅱ・Ⅲ層よりグスク上器と類須恵器等が出土している。第Ⅱ層は上層ほど砂質が強く、第Ⅲ層は粘質である。グスク時代初期の遺跡と考えられる。

【層序】

第Ⅰ層：造成土・・・約0.3m。

- 第Ⅱ層①：暗褐色土・・・土器・類須恵器出土。
 ②：黒褐色土・・・土器・類須恵器出土。
 ③：灰褐色土・・・土器・類須恵器出土。
 ④：黒褐色土・・・土器・類須恵器出土。

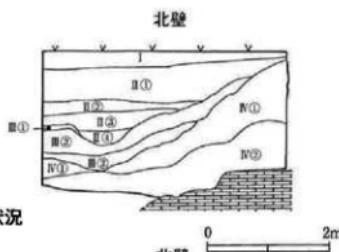
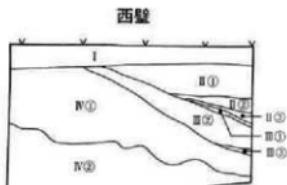
第Ⅲ層①：黒褐色土・・・土器・類須恵器出土。

②：暗褐色土・・・土器・類須恵器出土。

③：灰褐色土・・・土器・類須恵器出土。

第Ⅳ層①：褐色土。

②：暗褐色土。



フテ37-C10-ア状況

西壁



遺物出土状況



包含層

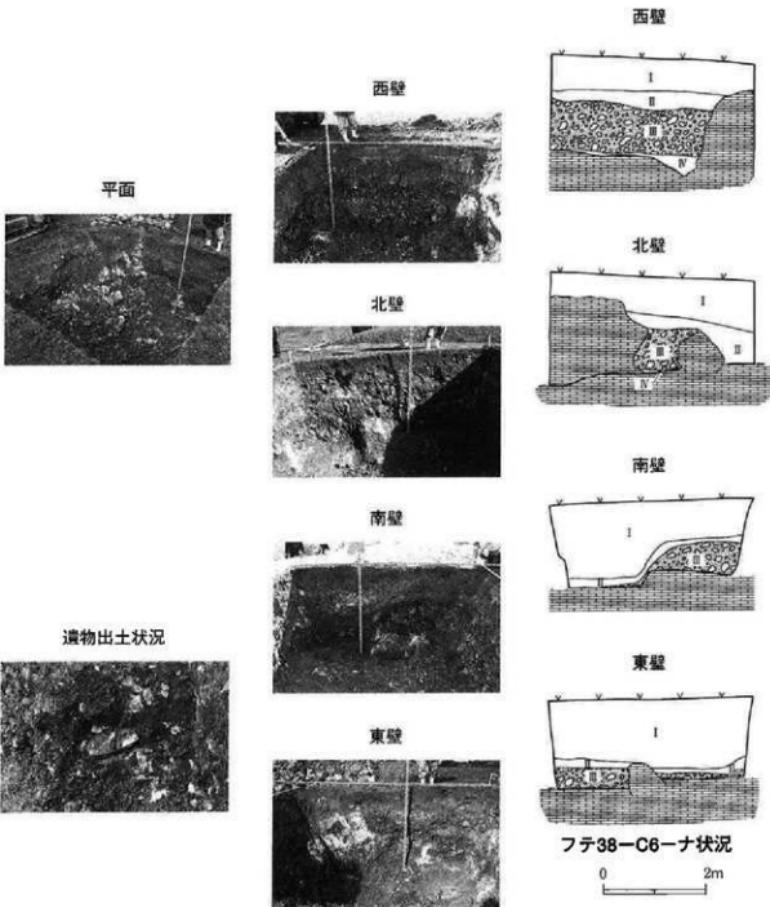


本グリットは普天間飛行場北側中央部の地籍宇久保原と波佐原の境目、標高65.1mに位置する。米軍基地建設に伴う造成土は0.4m~1.1mある。第Ⅱ層の旧表土から厨子甕・円盤状製品・沖縄産施釉陶器・石材等の多量の遺物が出土し、直下から石積み（第Ⅲ層）が検出された。近世遺跡と考えられる。

【層序】

第Ⅰ層：造成土・・・約0.4m~1.1m。
第Ⅱ層：黒褐色土・・・旧表土。遺物多量。

第Ⅲ層：石積層。
第Ⅳ層：岩盤風化層。



本グリットは普天間飛行場北西側の地籍勢頭原で、標高66.3mに位置する。米軍基地建設に伴う造成土は約1.2mである。2mの掘削後、平面西側2mを残し掘削を続けた。表土から約3.2mの掘削を行い、岩盤を確認した。

第II層は旧表上であり、約0.25m堆積する。第III層より沖縄産施釉陶器・沖縄産無釉陶器・陶質土器・本土産磁器等が出土した。

【層序】

第I層：造成土 ······ 約1.2m。

第II層：黄褐色土（10YR 4/3）···旧表上。

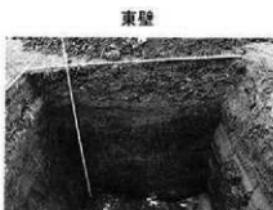
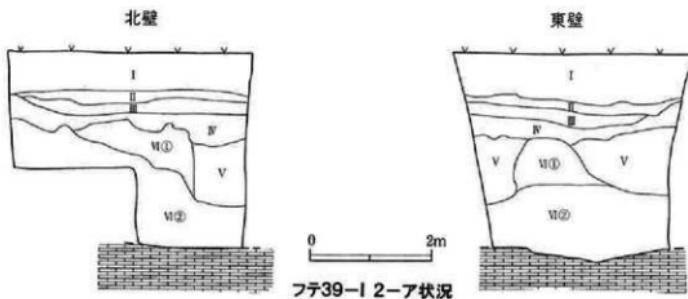
第III層：褐色土（7.5YR 4/3）···沖縄産施釉陶器・沖縄産無釉陶器・陶質土器・本土産磁器等の遺物が出土。

第IV層：暗褐色土（7.5YR 3/4）。

第V層：灰褐色土（5YR 4/2）。

第VI層①：暗黃褐色土 ······ 地山。

②：赤褐色土 ······ 地山。



平成11年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
11 フテ 14-D 4 -ア	000303	30910.000	26410.000	30906.000	26406.000	65.190	0.9	-		Pit	
11 フテ 14-D 5 -ア		30910.000	26406.000	30906.000	26410.000						
11 フテ 14-D 6 -ア		30910.000	26390.000	30906.000	26376.000	64.840					
11 フテ 14-E 3 -ア	000306	30980.000	26440.000	30976.000	26436.000	65.325	2.1	-			
11 フテ 14-E 4 -ア	000303	30980.000	26410.000	30976.000	26406.000	65.190	1	-			
11 フテ 14-E 5 -ア		30980.000	26380.000	30976.000	26376.000	64.715					
11 フテ 14-E 6 -ア		30980.000	26350.000	30976.000	26346.000	64.517					
11 フテ 14-E 7 -ア		30980.000	26340.000	30976.000	26350.000						
11 フテ 14-F 2 -ア	000307	30850.000	26470.000	30846.000	26466.000	66.205	1.8			Pit	
11 フテ 14-F 3 -ア	000307	30850.000	26440.000	30846.000	26436.000	65.835	1	-	沖無		
11 フテ 14-F 4 -ア	000307	30850.000	26410.000	30846.000	26406.000	65.200	1	-		Pit	
11 フテ 14-F 5 -ア	000301	30850.000	26380.000	30846.000	26376.000	65.235	1.6	-			
11 フテ 14-F 6 -ア	000301	30850.000	26350.000	30846.000	26346.000	64.555					
11 フテ 14-F 6 -ナ	000301	30824.000	26350.000	30828.000	26346.000	66.810					
11 フテ 14-F 7 -ア		30850.000	26320.000	30846.000	26316.000	64.437					
11 フテ 14-F 8 -ア		30850.000	26296.000	30846.000	26286.000	64.696					
11 フテ 14-G 3 -ア	000303	30820.000	26440.000	30816.000	26436.000	65.743	1	-		Pit	

平成11年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
11	フテ 14 - G 4 - ア	000307	30820.000	26410.000	30816.000	26406.000	26406.000	65.560	1.1	-	Pit
11	フテ 14 - G 5 - ア	000307	30820.000	26406.000	30816.000	26410.000	26410.000	65.560	1.1	-	Pit
11	フテ 14 - G 7 - ア	000229	30820.000	26376.000	30816.000	26380.000	26376.000	65.235	2.8	-	冲無・鉄斧
11	フテ 14 - G 7 - ナ	000303	30820.000	26316.000	30816.000	26320.000	26316.000	64.731	1.1	-	Pit
11	フテ 14 - G 8 - ア	000225	30820.000	26320.000	30794.000	26320.000	30790.000	65.026	2.1	○	-
11	フテ 14 - G 9 - ア	000225	30820.000	26286.000	30816.000	26290.000	26286.000	64.689			石列
11	フテ 14 - H 8 - ア	000301	30790.000	26390.000	30790.000	26390.000	30786.000	64.475			Pit
11	フテ 14 - H 9 - ア	000225	30790.000	26260.000	30790.000	26256.000	30786.000	64.823			土坑・Pit
11	フテ 14 - H 10 - ア	000228	30790.000	26230.000	30790.000	26226.000	30786.000	65.315			
11	フテ 14 - I 8 - ア	000306	30760.000	26290.000	30760.000	26286.000	30756.000	65.067	1	-	
11	フテ 14 - I 9 - ア	000228	30760.000	26260.000	30760.000	26256.000	30756.000	65.028			
11	フテ 14 - I 10 - ア	000225	30760.000	26230.000	30760.000	26226.000	30756.000	65.458			
11	フテ 14 - I 10 - ナ	000301	30730.000	26230.000	30726.000	26226.000	30726.000	65.054	2	○	溝・Pit
11	フテ 14 - J 9 - ア	000306	30726.000	26260.000	30722.000	26256.000	30722.000	64.507	1.1	-	
11	フテ 15 - I 1 - ア	000225	30760.000	26200.000	30756.000	26196.000	30756.000	65.785			
11	フテ 15 - I 1 - ナ	000228	30730.000	26200.000	30726.000	26196.000	30726.000	65.360	4	-	土器・石材
11	フテ 15 - J 2 - ア	000228	30726.000	26170.000	30722.000	26166.000	30722.000	64.752			Pit

平成11・12年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
11	フテ 15-J 3-サ	000228	30720.000	26140.000	30716.000	26136.000	64.908				
11	フテ 24-A 1-ア	000228	30720.000	26136.000	30716.000	26140.000					
11	フテ 24-A 2-ア	000225	30720.000	26140.000	30696.000	26196.000	64.469				
11	フテ 24-A 3-ア	000228	30720.000	26140.000	30696.000	26196.000	64.469				
11	フテ 24-A 4-ア	000228	30720.000	26140.000	30696.000	26196.000	64.469				
11	フテ 24-B 2-ア	000228	30670.000	26110.000	30656.000	26166.000	64.165				
11	フテ 24-B 3-ア	000228	30670.000	26110.000	30656.000	26166.000	64.165				
11	フテ 24-B 4-ア	000229	30670.000	26110.000	30656.000	26166.000	64.165				
11	フテ 24-B 5-ア	000229	30670.000	26080.000	30656.000	26136.000	64.072				
11	フテ 24-C 3-ア	000229	30639.500	26076.000	30656.000	26136.000	63.586	0.9	-		Pit
11	フテ 13-E 3-ア	001019	30680.000	26110.000	30656.000	26166.000	63.560	3.8	-		
12	フテ 13-E 4-ア	001019	30680.000	26136.000	30876.000	26740.000	67.968	0.8	-		
12	フテ 13-E 5-ア	001019	30680.000	26170.000	30876.000	26740.000	67.968	0.8	-		
12	フテ 13-E 6-ア	001018	30680.000	26206.000	30876.000	26740.000	69.318	1.5	-	沖施	
12	フテ 13-E 6-ナ	001018	30684.000	26650.000	30876.000	26656.000	68.838	2	○		
12	フテ 13-E 7-ア	001018	30680.000	26616.000	30876.000	26646.000	68.168	2	○		
12	フテ 13-F 4-ア	001019	30680.000	26710.000	30846.000	26706.000	67.188	1.5	○		
12			30680.000	26706.000	30846.000	26706.000	68.058	1	-	沖施	

平成12年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
12 フテ 13-F 5-ア	001019	30850,000	26680,000	30846,000	26676,000	30846,000	26680,000	68.248	○	本磁	
12 フテ 13-F 5-ア+	001023	30832,000	26680,000	30820,000	26676,000	30820,000	26676,000	68.216	1.3	-	青磁・赤土器・冲施・沖無・本陶・瓦・石材
12 フテ 13-F 7-ア	001018	30850,000	26620,000	30846,000	26616,000	30846,000	26620,000	68.028	2.4	○	Pit
12 フテ 13-F 7-エ	001017	30850,000	26600,000	30846,000	26596,000	30846,000	26600,000	68.303	2.7	○	
12 フテ 13-G 5-ア	001018	30820,000	26680,000	30816,000	26676,000	30816,000	26680,000	68.208	1.3	-	Pit
12 フテ 13-G 5-ア+	001023	30820,000	26676,000	30816,000	26660,000	30816,000	26660,000	68.200	1.5	-	青磁・石材
12 フテ 13-G 6-ア	001018	30820,000	26646,000	30816,000	26646,000	30816,000	26646,000	68.203	1.2	-	Pit
12 フテ 13-G 7-ア	001017	30820,000	26620,000	30816,000	26616,000	30816,000	26620,000	68.353	1.4	○	
12 フテ 13-G 8-ア	001017	30820,000	26590,000	30816,000	26586,000	30816,000	26590,000	68.980	0.7	○	
12 フテ 13-G 9-ア	001012	30820,000	26560,000	30816,000	26556,000	30816,000	26560,000	67.720	2	○	Pit
12 フテ 13-G 10-ア	001012	30820,000	26530,000	30816,000	26526,000	30816,000	26530,000	67.530	0.7	-	Pit
12 フテ 13-H 7-ア	001017	30790,000	26520,000	30786,000	26616,000	30786,000	26620,000	68.453	1.5	-	土器・冲施
12 フテ 13-H 8-ア	001016	30790,000	26500,000	30786,000	26586,000	30786,000	26590,000	67.890	1	○	
12 フテ 13-H 9-ア	001012	30790,000	26560,000	30786,000	26556,000	30786,000	26560,000	67.870	1.5	○	
12 フテ 13-H 10-ア	001013	30790,000	26530,000	30786,000	26526,000	30786,000	26530,000	67.450	1.5	○	Pit
12 フテ 13-I 8-ア	001016	30760,000	26526,000	30786,000	26530,000	30786,000	26536,000	68.130	1.4	○	冲施・冲無・瓦・石材
12 フテ 13-I 9-ア	001013	30760,000	26556,000	30756,000	26556,000	30756,000	26560,000	67.660	0.4	-	

平成12年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
12	フテ 13 - 1 10 -ア	001013	30760.000	26530.000	30756.000	26526.000	30752.000	26530.000	67.290	1.7	○		
12	フテ 13 - J 9 -ア	001016	30730.000	26560.000	30726.000	26556.000	30726.000	26560.000	67.915	1.3	-	沖施	Pit
12	フテ 13 - J 10 -ア	001013	30730.000	26530.000	30726.000	26526.000	30726.000	26530.000	67.590	2	○		Pit
12	フテ 14 - F 1 -ア	000914	30846.000	26500.000	30842.000	26496.000	30842.000	26500.000	66.828	2.3	○		
12	フテ 14 - G 1 -ア	000918	30820.000	26500.000	30816.000	26496.000	30816.000	26500.000	66.600	1.5	○		
12	フテ 14 - G 2 -ア	000918	30820.000	26496.000	30816.000	26496.000	30816.000	26500.000	66.333	1.9	○	本磁・瓦	
12	フテ 14 - H 1 -ア	000914	30790.000	26500.000	30786.000	26496.000	30786.000	26500.000	66.959	1.3	○	沖施	
12	フテ 14 - H 2 -ア	000918	30790.000	26470.000	30786.000	26466.000	30786.000	26470.000	66.561	1.5	○		
12	フテ 14 - H 3 -ア	000919	30790.000	26466.000	30786.000	26462.000	30786.000	26466.000	66.206	1.4	○		
12	フテ 14 - H 3 -エ	001011	30764.000	26440.000	30760.000	26436.000	30760.000	26440.000	67.571	2.8	○		
12	フテ 14 - H 4 -ア	000919	30790.000	26410.000	30786.000	26406.000	30786.000	26410.000	65.921	2	○		
12	フテ 14 - H 5 -ア	000920	30790.000	26380.000	30786.000	26376.000	30786.000	26380.000	65.496	3	○	土器・神施・冲無	Pit
12	フテ 14 - H 6 -ア	000921	30790.000	26350.000	30786.000	26346.000	30786.000	26350.000	65.229	2.4	○		
12	フテ 14 - I 1 -ア	001010	30760.000	26500.000	30756.000	26496.000	30756.000	26500.000	67.327	0.4	-		Pit
12	フテ 14 - I 2 -ア	001011	30760.000	26470.000	30756.000	26466.000	30756.000	26470.000	67.350	1.8	○		
12	フテ 14 - I 4 -ア	000919	30760.000	26410.000	30756.000	26406.000	30756.000	26410.000	66.781	3	○		
12	フテ 14 - I 5 -ア	000920	30760.000	26380.000	30756.000	26376.000	30756.000	26380.000	65.770	3	○		

平成12年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
12	フテ 14 - 1 6 -ア	0000921	30760.000	26350.000	30756.000	26346.000	26346.000	65.359	2.8	○	
12	フテ 14 - 1 7 -ア	0000921	30760.000	26346.000	30756.000	26350.000	26350.000	65.384	2	○	
12	フテ 14 - J 1 -ア	001010	30760.000	26316.000	30756.000	26320.000	26320.000	65.384	2	○	
12	フテ 14 - J 2 -ア	001011	30730.000	26456.000	30726.000	26456.000	26456.000	67.792	2	○	冲無・瓦
12	フテ 14 - J 3 -ア	001011	30730.000	26440.000	30726.000	26440.000	26440.000	68.245	0.8	○	
12	フテ 14 - J 4 -ア	001011	30730.000	26436.000	30726.000	26440.000	26440.000	68.208	2	○	
12	フテ 14 - J 5 -ア	001011	30730.000	26390.000	30726.000	26406.000	26406.000	67.255	2	○	
12	フテ 14 - J 6 -ア	001012	30730.000	26376.000	30726.000	26380.000	26380.000	66.707	2.8	○	
12	フテ 14 - J 7 -ア	000922	30730.000	26346.000	30726.000	26350.000	26346.000	65.749	0.8	-	Pit
12	フテ 14 - J 8 -ア	000925	30730.000	26326.000	30726.000	26330.000	26326.000	65.499	5.5	-	石材
12	フテ 14 - J 9 -ニ	000925	30704.000	26286.000	30726.000	26290.000	26286.000	65.084	2.8	○	Pit
12	フテ 23 - A 10 -ア	001016	30700.000	26550.000	30700.000	26556.000	26556.000	67.820	0.9	○	
12	フテ 23 - A 1 -ア	001010	30700.000	26500.000	30696.000	26496.000	26496.000	68.308	1	○	
12	フテ 23 - A 2 -ア	001003	30700.000	26470.000	30696.000	26466.000	26466.000	68.073	1.1	-	Pit
12	フテ 23 - A 3 -ア	001003	30700.000	26440.000	30696.000	26436.000	26436.000	67.667	3	○	石材
12	フテ 23 - A 4 -ア	001002	30700.000	26410.000	30696.000	26406.000	26406.000	67.383	3.1	○	Pit
12	フテ 23 - A 5 -ア	000929	30700.000	26380.000	30696.000	26376.000	26380.000	67.018	2	-	

平成12年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
12	フテ 23 - A 6 - ア	000929	30700,000	26350,000	30696,000	26346,000	26350,000	66.309	3	○	
12	フテ 23 - A 6 - オ	000929	30700,000	26346,000	30696,000	26350,000	26322,000	66.154	4	○	Pit
12	フテ 23 - A 9 - ア	000926	30700,000	26326,000	30696,000	26322,000	30696,000	26326,000	65.029	3	○
12	フテ 23 - A 10 - ア	000926	30700,000	26256,000	30696,000	26260,000	26226,000	64.869	1.8	○	Pit
12	フテ 23 - B 1 - ア	001010	30670,000	26500,000	30666,000	26496,000	26496,000	69.194	0.8	○	
12	フテ 23 - B 2 - ア	001010	30670,000	26496,000	30666,000	26500,000	26466,000	67.788	1.1	○	
12	フテ 23 - B 3 - ア	001003	30670,000	26440,000	30666,000	26436,000	26436,000	67.578	3	○	土器・石材
12	フテ 23 - B 4 - ア	001002	30670,000	26410,000	30666,000	26406,000	26406,000	67.510	5.5	-	
12	フテ 23 - B 5 - ア	000929	30670,000	26380,000	30666,000	26376,000	26380,000	67.160	2.5	○	
12	フテ 23 - B 6 - ア	000928	30670,000	26350,000	30666,000	26346,000	26350,000	67.280	2.7	○	
12	フテ 23 - B 7 - ア	000928	30670,000	26320,000	30666,000	26316,000	26320,000	66.253	2.5	○	
12	フテ 23 - B 8 - ア	000927	30670,000	26290,000	30666,000	26286,000	26290,000	65.809	3	○	土器
12	フテ 23 - B 9 - ア	000927	30670,000	26260,000	30666,000	26256,000	26256,000	65.439	5.5	-	
12	フテ 23 - B 10 - ア	000926	30670,000	26230,000	30666,000	26226,000	26230,000	65.329	3	○	
12	フテ 23 - C 4 - ア	001010	30641,000	26410,000	30637,000	26406,000	26410,000	68.000	2.5	○	Pit
12	フテ 24 - A 1 - ナ	000927	30674,000	26196,000	30670,000	26196,000	26200,000	64.995	3.2	○	神造・神無・木造・骨・石材

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	Y座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤地質	遺物	遺構
13	フテ 25-D 7 - エ	02/02/13	30610.000	25702.000	30606.000	25698.000	60.814	2	-	石材	Pit
13	フテ 25-D 9 - イ	02/02/22	30610.000	25698.000	30606.000	25702.000	-	-	-	-	Pit・溝
13	フテ 25-D 10 - ア	02/02/22	30610.000	25654.000	30606.000	25650.000	61.640	2.2	○	沖無	
13	フテ 25-D 10 - ノ	02/02/08	30610.000	25630.000	30606.000	25654.000	60.583	1.2	○	-	
13	フテ 25-E 6 - ク	02/02/13	30586.000	25602.000	30582.000	25606.000	60.771	3.5	○	沖施・沖無・本磁	
13	フテ 25-E 6 - ナ	02/02/13	30574.000	25738.000	30570.000	25734.000	60.785	4	○	-	
13	フテ 25-E 10 - ア	02/02/08	30580.000	25630.000	30576.000	25626.000	61.407	2.6	○	染付・沖無・本磁・瓦	Pit?
13	フテ 25-F 7 - ア	02/02/12	30550.000	25720.000	30546.000	25716.000	60.618	4.3	○	沖施・本磁・石材	
13	フテ 25-F 7 - ケ	02/02/12	30526.000	25702.000	30522.000	25746.000	60.143	0.9	-	-	
13	フテ 25-F 9 - シ	02/02/12	30538.000	25698.000	30534.000	25630.000	60.699	4	○	沖施・沖無・本磁・瓦・貝	
13	フテ 25-G 6 - イ	02/02/13	30520.000	25744.000	30516.000	25740.000	60.295	4	○	沖無	
13	フテ 25-G 7 - ア	02/02/14	30520.000	25720.000	30516.000	25716.000	61.178	1.4	-	青磁・天目・沖施・沖無	石列
13	フテ 25-G 7 - テ	02/02/14	30520.000	25702.000	30498.000	25698.000	61.483	3.1	-	-	
13	フテ 25-G 10 - タ	02/02/25	30502.000	25688.000	30498.000	25702.000	-	-	-	-	
13	フテ 25-H 5 - カ	02/02/14	30484.000	25780.000	30480.000	25776.000	61.536	1.8	○	-	
13	フテ 25-H 6 - ア	02/02/14	30490.000	25750.000	30486.000	25746.000	61.672	1.2	○	本磁	
13	フテ 25-H 7 - ア	02/02/15	30490.000	25720.000	30486.000	25716.000	61.743	1.7	○	-	

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
13	フテ 25 -H 9 - ノ	02/02/21	304466.000	256326.000	30462.000	25632.000	62.315	1.1	○		
13	フテ 25 - I 3 - タ	02/02/15	304466.000	25632.000	30462.000	25636.000	62.315	1.1	○		
13	フテ 25 - I 3 - ノ	02/02/15	30442.000	25836.000	30438.000	25836.000	64.367	0.6	○		
13	フテ 25 - I 4 - ア	02/02/15	30436.000	25816.000	30432.000	25812.000	64.126	0.7	○		
13	フテ 25 - I 5 - ア	02/02/15	304460.000	25806.000	30456.000	25810.000	64.289	1.5	○		
13	フテ 25 - J 3 - ノ	02/02/21	304460.000	25780.000	30456.000	25776.000	64.208				
13	フテ 25 - J 7 - カ	02/02/20	30442.000	25660.000	30438.000	25656.000	62.637	1.8	○		
13	フテ 25 - J 9 - オ	02/02/21	304460.000	25606.000	30456.000	25602.000	61.775	3.3	-		
13	フテ 25 - J 3 - ノ	02/02/15	30416.000	25616.000	30402.000	25612.000	63.871	1.2	○		
13	フテ 25 - J 7 - カ	02/02/20	30424.000	25720.000	30420.000	25716.000	63.586				
13	フテ 25 - J 9 - オ	02/02/21	30430.000	25636.000	30420.000	25720.000	62.229	0.6	○		
13	フテ 26 - D 1 - カ	02/02/22	30604.000	25600.000	30600.000	25596.000	60.592	4	-	土器	
13	フテ 26 - D 5 - ア	02/02/06	30610.000	25480.000	30606.000	25600.000	66.474	0.2	○		
13	フテ 26 - E 4 - キ	02/02/06	30574.000	25504.000	30570.000	25500.000	66.743	1.6	○		
13	フテ 26 - E 4 - ノ	02/02/06	30556.000	25486.000	30552.000	25482.000	66.721	1	○		
13	フテ 26 - E 6 - ア	02/02/01	30580.000	25450.000	30576.000	25446.000	65.205	1.5	○		
13	フテ 26 - E 7 - ア	02/02/01	30580.000	25416.000	30576.000	25450.000	61.478	0.9	○		
13	フテ 26 - E 8 - ア	02/02/01	30580.000	25396.000	30576.000	25386.000	58.094	0.5	○		

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
13 フテ 26 - F 1 - タ	02/02/08	30532,000	25600,000	30528,000	25596,000	61,591	4	-	染付・沖無・瓦・貝		
13 フテ 26 - F 6 - キ	02/02/05	30532,000	25596,000	30528,000	25600,000						
13 フテ 26 - F 4,000	02/02/05	30544,000	25444,000	30540,000	25444,000	65,936	3.7	-			
13 フテ 26 - F 7 - カ	02/02/01	30544,000	25420,000	30540,000	25416,000	64,279	1.8	○			
13 フテ 26 - F 8 - ア	02/02/01	30550,000	25416,000	30540,000	25420,000						
13 フテ 26 - F 8 - ナ	02/02/05	30526,000	25390,000	30522,000	25386,000	60,899	0.7	○			
13 フテ 26 - F 8 - ノ	02/02/01	30526,000	25386,000	30522,000	25390,000	66,068	2.8	○	類須恵器		
13 フテ 26 - G 1 - オ	02/02/07	30520,000	25576,000	30516,000	25572,000	61,873	2.8	-	冲施・沖無・貝		
13 フテ 26 - G 3 - エ	02/02/06	30520,000	25522,000	30516,000	25518,000	65,609	1.7	○	沖無		
13 フテ 26 - G 4 - エ	02/02/06	30520,000	25492,000	30516,000	25488,000	66,159	0.7	○			
13 フテ 26 - G 5 - オ	02/02/05	30520,000	25488,000	30516,000	25492,000						
13 フテ 26 - H 1 - タ	02/02/25	30490,000	25600,000	30516,000	25456,000	66,656	2.4	○	Pit・溝		
13 フテ 26 - H 2 - ク	02/02/25	30490,000	25596,000	30486,000	25596,000	61,354	3.1	○	冲施		
13 フテ 26 - H 4 - エ	02/02/07	30490,000	25492,000	30486,000	25488,000	66,666	1.3	○			
13 フテ 26 - H 5 - テ	02/02/07	30472,000	25462,000	30468,000	25458,000	67,371	0.8	○	土器・石材		
13 フテ 26 - H 9 - ナ	02/01/31	30466,000	25360,000	30462,000	25356,000	64,092	2.4	○			
13 フテ 26 - I 1 - ナ	02/02/21	30436,000	25596,000	30432,000	25596,000	62,106	2.9	○			
13 フテ 26 - I 2 - ア	02/02/25	30460,000	25570,000	30456,000	25566,000	62,095	4	-			

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
13 フテ 26 - I 3 - ニ	020226	30454.000	25516.000	30450.000	25512.000	63.481	1.2	-	沖無	Pit	
13 フテ 26 - I 7 - ア	020131	30454.000	25512.000	30450.000	25516.000	-	-	-	沖無	Pit	
13 フテ 26 - I 7 - オ	020131	30460.000	25420.000	30456.000	25416.000	65.018	2.8	○	沖無	Pit	
13 フテ 26 - I 10 - ア	020131	30460.000	25396.000	30456.000	25392.000	65.222	1	○	沖無	Pit	
13 フテ 26 - I 10 - ハ	020131	30460.000	25392.000	30456.000	25396.000	-	-	-	沖無	Pit	
13 フテ 26 - I 10 - ブ	020131	30460.000	25330.000	30456.000	25326.000	65.633	0.8	○	沖無	Pit	
13 フテ 26 - J 3 - ニ	020226	30453.000	25306.000	30456.000	25330.000	66.093	1.4	-	土器・神龜・冲無・本磁	Pit	
13 フテ 26 - J 5 - ア	020225	30430.000	25480.000	30426.000	25476.000	63.833	1.4	-	沖無・類須恵器・貝	Pit	
13 フテ 26 - J 6 - ア	020227	30430.000	25450.000	30426.000	25446.000	64.287	2.4	○	沖施・沖無・本磁	Pit	
13 フテ 26 - J 7 - ア	020228	30430.000	25420.000	30426.000	25416.000	64.733	1.6	-	沖施・沖無	Pit	
13 フテ 26 - J 8 - カ	020228	30424.000	25390.000	30420.000	25386.000	64.881	1.7	-	沖無	Pit	
13 フテ 26 - J 9 - サ	020228	30418.000	25360.000	30414.000	25356.000	65.256	0.6	-	瓦	Pit	
13 フテ 26 - J 10 - ナ	020228	30406.000	25330.000	30402.000	25326.000	66.282	1	-	沖無	Pit	
13 フテ 27 - H 1 - ア	020130	30490.000	25300.000	30486.000	25296.000	63.604	0.4	○	沖無	Pit	
13 フテ 27 - H 1 - ノ	020307	30466.000	25276.000	30462.000	25272.000	66.041	1.5	-	沖無・石財	Pit	
13 フテ 27 - H 2 - ア	020130	30490.000	25270.000	30486.000	25266.000	65.918	2	○	本磁・瓦	Pit	
13 フテ 27 - H 3 - オ	020129	30490.000	25212.000	30486.000	25216.000	65.092	1.8	○	沖無	Pit	

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	岩盤深度(m)	遺物	遺構
13 フテ 27 - I 1 - ア	020130	30460.000	25300.000	30456.000	25296.000	66.088	1.6	-	冲無	Pit
13 フテ 27 - I 2 - ナ	020130	30460.000	25296.000	30456.000	25300.000	66.128	2.8	○		
13 フテ 27 - I 3 - ア	020129	30460.000	25240.000	30432.000	25236.000	66.210	1.1	○		
13 フテ 27 - I 4 - ア	020129	30460.000	25236.000	30456.000	25240.000	66.210	1.1	○		
13 フテ 27 - I 4 - オ	020129	30460.000	25206.000	30456.000	25206.000	66.359	1	○		
13 フテ 27 - J 2 - オ	020129	30460.000	25186.000	30456.000	25182.000	66.578	1	○		Pit
13 フテ 27 - J 4 - ア	020129	30430.000	25246.000	30426.000	25242.000	66.401	0.6	○		
13 フテ 27 - J 5 - ア	020125	30430.000	25162.000	30426.000	25162.000	66.992	2.2	-	石材	
13 フテ 36 - A 6 - オ	020220	30400.000	25180.000	30426.000	25176.000	65.308	0.6	○		
13 フテ 36 - A 8 - カ	020219	30394.000	25176.000	30426.000	25180.000	65.765	1.9	○		
13 フテ 36 - A 10 - オ	020221	30400.000	25158.000	30420.000	25162.000	62.829	0.5	○		
13 フテ 36 - B 6 - ニ	020219	30346.000	25726.000	30396.000	25722.000	63.653	2	○		
13 フテ 36 - B 7 - テ	020220	30370.000	25740.000	30342.000	25744.000	64.183	3	○		
13 フテ 36 - B 7 - オ	020220	30370.000	25716.000	30366.000	25720.000	63.717	3	○		
13 フテ 36 - C 7 - テ	020219	30340.000	25720.000	30336.000	25716.000	64.119	3.3	○	沖旋	石積み
13 フテ 36 - C 8 - テ	020219	30340.000	25690.000	30336.000	25686.000	64.062	1.5	-		Pit・溝

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺構
13	フテ 36-D 8 - ア	02/02/19	30310,000	25690,000	30306,000	25686,000	64,183	3.8	○	
13	フテ 36-D 9 - =	02/03/11	30310,000	25686,000	30306,000	25690,000				
13	フテ 36-F 10 - オ	02/03/11	30286,000	25650,000	30282,000	25654,000	65,500	5.6	○	Pit
13	フテ 37-A 4 - ト	02/02/26	30400,000	25506,000	30246,000	25606,000	65,196	1.4	○	
13	フテ 37-A 5 - ト	02/02/25	30400,000	25480,000	30396,000	25510,000	64,054	2	○	冲無
13	フテ 37-A 6 - ト	02/02/27	30400,000	25450,000	30396,000	25480,000	64,584	1	-	Pit
13	フテ 37-A 7 - ト	02/02/28	30400,000	25420,000	30396,000	25416,000	64,877	1.7	○	土器・沖施
13	フテ 37-A 8 - オ	02/03/06	30400,000	25366,000	30396,000	25362,000	65,753	1.3	-	Pit
13	フテ 37-A 8 - カ	02/02/28	30394,000	25390,000	30390,000	25386,000	65,411	1.3	○	
13	フテ 37-A 9 - ト	02/02/28	30400,000	25386,000	30390,000	25390,000	65,456,000	0.5	-	土器
13	フテ 37-A 10 - ヲ	02/03/05	30394,000	25362,000	30396,000	25366,000	65,753	1.3	-	Pit
13	フテ 37-B 4 - ト	02/02/27	30370,000	25510,000	30366,000	25506,000	65,411	1.3	○	
13	フテ 37-B 4 - ク	02/03/12	30364,000	25498,000	30360,000	25494,000	66,231	0.5	-	溝
13	フテ 37-B 5 - ト	02/02/27	30370,000	25476,000	30366,000	25476,000	66,314	1.2	-	冲施・沖無・本塙・貝
13	フテ 37-B 5 - ヴ	02/03/12	30370,000	25468,000	30366,000	25464,000	65,745	2.2	○	Pit
13	フテ 37-B 6 - ト	02/02/27	30370,000	25464,000	30366,000	25468,000	66,698	2	○	
13	フテ 37-B 5 - チ	02/03/12	30352,000	25474,000	30348,000	25470,000	65,392	2.4	-	
13	フテ 37-B 6 - チ	02/02/27	30370,000	25450,000	30366,000	25446,000	67,398	2	○	沖施・沖無
13	古墓						65,824	2.2	○	

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
13	フテ 37-B 7 - カ	020306	30364.000	25420.000	30360.000	25416.000	65.938	1	○		
13	フテ 37-B 8 - ア	020228	30364.000	25416.000	30360.000	25420.000					
13	フテ 37-B 9 - ア	020306	30370.000	25390.000	30366.000	25386.000	66.435	0.7	○	沖無	
13	フテ 37-B 9 - ニ	020305	30370.000	25356.000	30366.000	25360.000	66.257	1.7	○	沖無・瓦・石器・貝	石列溝
13	フテ 37-B 10 - ア	020305	30366.000	25354.000	30342.000	25350.000	66.618	0.6	○		
13	フテ 37-B 10 - ノ	020305	30370.000	25330.000	30366.000	25326.000	66.414	1.3	○		
13	フテ 37-C 5 - ア	020306	30346.000	25306.000	30342.000	25302.000	66.378	1.6	○		
13	フテ 37-C 6 - ア	020306	30346.000	25302.000	30342.000	25306.000	66.378	1.6	○		
13	フテ 37-C 7 - ア	020306	30340.000	25480.000	30336.000	25476.000	67.730	3.5	○		
13	フテ 37-C 8 - ア	020306	30340.000	25476.000	30336.000	25480.000					
13	フテ 37-C 10 - ア	020305	30340.000	25450.000	30336.000	25446.000	65.672	2.5	○		
13	フテ 37-D 5 - ア	020307	30310.000	25480.000	30336.000	25416.000	65.562	2.6	○		
13	フテ 37-D 6 - ア	020307	30310.000	25476.000	30336.000	25386.000	66.014	3.2	-		
13	フテ 37-E 3 - キ	020308	30274.000	25534.000	30306.000	25590.000	65.338	2.4	-	土器・頸須器・骨・石材	
13	フテ 37-E 4 - ア	020307	30280.000	25510.000	30276.000	25506.000	65.882	8	○		
13	フテ 37-E 6 - ア	020307	30310.000	25450.000	30306.000	25446.000	65.484	1.2	○		
13	フテ 37-F 2 - イ	020308	30250.000	25560.000	30246.000	25564.000	65.434	1	○	土器・沖無・瓦	
13	フテ 37-F 2 - イ	020308	30250.000	25560.000	30246.000	25564.000	67.509	0.6	○		

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
13 フテ 37 - F 2 - ナ	02/03/11	30226,000	25570,000	30222,000	25566,000	30222,000	25566,000	66.919	1.5	○	
13 フテ 37 - F 3 - ア	02/03/08	30226,000	25566,000	30222,000	25570,000	30222,000	25570,000				
13 フテ 37 - F 3 - ナ	02/03/08	30226,000	25540,000	30246,000	25536,000	30246,000	25536,000	67.297	0.8	○	
13 フテ 37 - F 4 - ア	02/03/08	30226,000	25536,000	30222,000	25540,000	30222,000	25536,000	66.934	2.9	○	
13 フテ 37 - F 4 - ニ	02/03/08	30226,000	25510,000	30246,000	25506,000	30246,000	25506,000	65.025	0.6	○	
13 フテ 37 - G 3 - チ	02/03/08	30226,000	25530,000	30198,000	25534,000	30198,000	25534,000	64.676	3	○	
13 フテ 37 - G 4 - ア	02/03/08	30226,000	25510,000	30216,000	25506,000	30216,000	25506,000	64.872	0.4	○	
13 フテ 38 - A 4 - ア	02/01/25	30400,000	25210,000	30240,000	25482,000	30240,000	25482,000	65.145	0.6	○	
13 フテ 38 - A 4 - ニ	02/01/25	30400,000	25206,000	30334,000	25206,000	30240,000	25486,000				
13 フテ 38 - A 5 - ア	02/01/25	30400,000	25204,000	30372,000	25200,000	30372,000	25204,000	63.008	1.9	○	
13 フテ 38 - A 6 - ア	02/01/25	30400,000	25180,000	30396,000	25176,000	30396,000	25176,000				
13 フテ 38 - B 1 - イ	02/03/05	30370,000	25290,000	30366,000	25294,000	30366,000	25294,000	66.260	2.8	○	青磁・冲施・本磁
13 フテ 38 - B 3 - サ	02/03/26	30358,000	25240,000	30354,000	25236,000	30354,000	25236,000	66.535	4	-	厨子甕
13 フテ 38 - B 5 - ア	02/01/24	30370,000	25146,000	30396,000	25146,000	30396,000	25146,000	57.617	1.3	○	
13 フテ 38 - B 5 - ノ	02/01/24	30346,000	25156,000	30342,000	25152,000	30342,000	25152,000	62.634	1.5	○	
13 フテ 38 - B 6 - ア	02/01/24	30370,000	25150,000	30366,000	25146,000	30366,000	25146,000	58.224	1.1	○	冲施・冲無・瓦・石材
13 フテ 38 - B 7 - ア	02/01/24	30370,000	25120,000	30366,000	25116,000	30366,000	25116,000	60.919	0.6	○	冲施

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤強度	遺物	遺構
13	フテ 38-B 8 - ナ	020124	30346,000	25090,000	30342,000	25086,000	66,536	0.8	○	土器	
13	フテ 38-C 3 - オ	020326	30346,000	25086,000	30342,000	25090,000					
13	フテ 38-C 4 - ニ	020326	30349,000	25212,000	30336,000	25212,000	66,755	1.8	○		
13	フテ 38-C 6 - ナ	020123	30316,000	25204,000	30312,000	25200,000	67,065	1.3	○		
13	フテ 38-C 7 - カ	020124	30316,000	25200,000	30312,000	25146,000	65,176	2.3	○	厨子甕・円盤状製品 石材・沖溝・骨	
13	フテ 38-D 4 - ニ	020326	30334,000	25116,000	30330,000	25116,000	65,176	1	○		
13	フテ 38-E 4 - イ	020327	30280,000	25204,000	30276,000	25200,000	67,031	1	-	土器・石材	Pit
13	フテ 38-E 4 - オ	020326	30280,000	25186,000	30276,000	25182,000	67,311	4	-	土器・沖溝	
13	フテ 38-E 8 - オ	020123	30280,000	25066,000	30276,000	25062,000	68,741	0.8	○		
13	フテ 38-F 3 - オ	020327	30250,000	25216,000	30246,000	25212,000	67,081	1.7	○		
13	フテ 38-F 4 - オ	020327	30250,000	25186,000	30246,000	25182,000	67,511	1.4	○		
13	フテ 38-F 7 - ク	020123	30238,000	25108,000	30234,000	25104,000	68,814	0.8	-		
13	フテ 38-F 8 - ア	020123	30250,000	25090,000	30246,000	25086,000	69,436	1.8	○		
13	フテ 38-F 9 - ア	020123	30250,000	25060,000	30246,000	25056,000	68,674	0.8	○		
13	フテ 38-G 8 - ア	020123	30220,000	25090,000	30216,000	25086,000	68,662	0.7	○		
13	フテ 38-G 8 - チ	020122	30202,000	25084,000	30198,000	25080,000	67,860	1.6	○		
13	フテ 38-G 9 - ア	020122	30220,000	25060,000	30216,000	25056,000	67,350	2	○		

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
13 フテ 38-G 9 - ネ	020122	30196.000	25042.000	30192.000	25038.000	65.907	1.3	○			
13 フテ 38-H 4 - ア	020327	30190.000	25038.000	30192.000	25042.000						
13 フテ 38-H 9 - ア	020122	30190.000	25210.000	30186.000	25206.000	67.001	2.1	○			
13 フテ 38-H 9 - チ	020122	30190.000	25060.000	30186.000	25056.000	66.706	1.6	○			
13 フテ 38-H 9 - チ	020122	30172.000	25054.000	30168.000	25060.000	66.593	1.5	○			
13 フテ 38-J 10 - イ	011214	30130.000	25024.000	30126.000	25020.000	66.730	1.3	○			
13 フテ 39-F 3 - ナ	011211	30226.000	24940.000	30222.000	24936.000	69.010	2	○		沖無	
13 フテ 39-F 4 - ナ	011211	30226.000	24936.000	30222.000	24940.000						
13 フテ 39-G 1 - ズ	011211	30226.000	24906.000	30222.000	24910.000	68.950	1	○			
13 フテ 39-G 2 - イ	011211	30228.000	24988.000	30204.000	24984.000	62.760	1.7	-			
13 フテ 39-H 1 - ア	011212	30190.000	25000.000	30216.000	24960.000	65.520	1	○			
13 フテ 39-H 2 - ハ	011212	30190.000	24966.000	30186.000	24966.000	64.030	1.3	○			
13 フテ 39-H 2 - ハ	011214	30172.000	24994.000	30168.000	24990.000	65.560	1.7	○			
13 フテ 39-H 2 - ア	011212	30190.000	24970.000	30190.000	24966.000	65.940	2.2	○		沖無	
13 フテ 39-H 2 - ハ	011212	30186.000	24966.000	30186.000	24970.000						
13 フテ 39-H 4 - ケ	011211	30184.000	24888.000	30180.000	24882.000	69.350	0.9	-			
13 フテ 39-I 1 - エ	011214	30136.000	24994.000	30132.000	24990.000	66.840	0.8	○			
13 フテ 39-I 2 - ト	011214	30160.000	24970.000	30156.000	24966.000	66.310	3.2	○	染付・沖施・沖無		
13 フテ 39-I 5 - ア	011211	30160.000	24886.000	30156.000	24876.000	67.950	1.8	○			

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤強度	遺物	遺構
13	フテ 39-J 3 - イ	011207	30130.000	24934.000	30126.000	24930.000	69.200	3.3	○	沖施・沖無	
13	フテ 39-J 5 - オ	011207	30130.000	24930.000	30126.000	24934.000	69.200	3.3	○	沖施・沖無	Pit
13	フテ 39-J 5 - ニ	011207	30130.000	24852.000	30126.000	24852.000	67.370	2.1	-	沖無・貝	
13	フテ 47-A 9 - キ	011114	30094.000	24874.000	30102.000	24870.000	68.670	3.2	○		
13	フテ 47-C 10 - フ	011114	30094.000	25054.000	30090.000	25050.000	68.550	0.9	○		
13	フテ 47-C 10 - ニ	011115	30094.000	25030.000	30036.000	25026.000	71.340	0.9	○		
13	フテ 47-E 9 - ア	011113	29980.000	25066.000	30030.000	25002.000	71.850	2.4	○		
13	フテ 47-D 9 - イ	011114	30010.000	25054.000	30006.000	25050.000	71.940	0.9	○		
13	フテ 47-D 10 - フ	011114	30010.000	25030.000	30006.000	25034.000	71.940	0.9	○		
13	フテ 47-E 9 - ア	011113	29980.000	25066.000	29976.000	25056.000	71.880	0.6	○		
13	フテ 47-E 10 - フ	011115	29980.000	25030.000	29976.000	25026.000	71.990	0.8	○		
13	フテ 47-F 9 - オ	011113	29950.000	25036.000	29946.000	25032.000	72.020	1.6	○		
13	フテ 47-H 6 - ア	011113	29890.000	25150.000	29886.000	25146.000	68.430	4	○		
13	フテ 47-I 5 - ヴ	011109	29860.000	25168.000	29856.000	25164.000	68.100	2.1	-	土器	溝
13	フテ 47-I 6 - ア	011109	29860.000	25150.000	29856.000	25146.000	68.170	3.9	-		
13	フテ 47-J 6 - ク	011109	29824.000	25138.000	29820.000	25134.000	68.530	1.3	-		Pit
13	フテ 48-A 1 - カ	011214	30094.000	25000.000	30090.000	24986.000	68.440	0.7	○		
13	フテ 48-A 4 - カ	011207	30094.000	24910.000	30090.000	24906.000	70.540	1.1	-	冲施	Pit

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	Y座標	標高(m)	標高(m)	岩盤堆積	遺物	遺構
13 フテ 48-B 4 - ア	011207	30070.000	24910.000	30066.000	24906.000	24910.000	24906.000	70.920	2.6	○		
13 フテ 48-B 4 - オ	011205	30070.000	24906.000	30066.000	24906.000	24910.000	24906.000	69.700	3.7	-	瓦	
13 フテ 48-B 5 - ニ	011130	30046.000	24874.000	30042.000	24870.000	24874.000	24870.000	70.630	2.6	○		
13 フテ 48-C 5 - ロ	011205	30034.000	24856.000	30030.000	24852.000	24856.000	24852.000	68.770	2.1	-		焼土
13 フテ 48-C 6 - オ	011205	30040.000	24826.000	30036.000	24822.000	24826.000	24822.000	68.150	4	-		
13 フテ 48-D 1 - ア	011115	30010.000	25000.000	30006.000	24996.000	25000.000	24996.000	72.250	1.2	○		
13 フテ 48-D 4 - サ	011205	29998.000	24910.000	29994.000	24906.000	29994.000	24906.000	72.040	1.5	○		
13 フテ 48-D 5 - ア	011205	30010.000	24896.000	30006.000	24876.000	24876.000	24876.000	70.390	1.5	○	青磁・染付・沖施・沖無	
13 フテ 48-D 6 - ア	011130	30010.000	24850.000	30006.000	24846.000	24846.000	24846.000	68.190	4	-	沖無	Pit
13 フテ 48-D 6 - オ	011130	30010.000	24846.000	30006.000	24832.000	24832.000	24832.000	68.420	4	-		
13 フテ 48-D 8 - サ	011129	29998.000	24790.000	29994.000	24786.000	24786.000	24786.000	71.610	1.1	○		
13 フテ 48-D 9 - チ	011121	29992.000	24754.000	29998.000	24750.000	29998.000	24754.000	71.900	1.8	○	沖施・沖無・本磁	
13 フテ 48-E 1 - イ	011115	29980.000	24994.000	29976.000	24990.000	29976.000	24990.000	72.280	0.3	○		
13 フテ 48-E 2 - ア	011115	29980.000	24970.000	29976.000	24966.000	29976.000	24966.000	72.700	1.5	○		
13 フテ 48-E 6 - ア	011129	29980.000	24856.000	29976.000	24846.000	29976.000	24846.000	69.730	1	○	沖無・本磁	
13 フテ 48-E 7 - ア	011129	29980.000	24826.000	29976.000	24816.000	29976.000	24816.000	71.440	2.4	○		
13 フテ 48-E 10 - ナ	011121	29956.000	24730.000	29952.000	24726.000	29952.000	24730.000	69.240	1	○		

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	遺物	遺構
13	フテ 48-F 1 - イ	011116	29950,000	24994,000	29946,000	24990,000	24994,000	72,680	2	○	
13	フテ 48-F 1 - ナ	011116	29950,000	24990,000	29946,000	24994,000	24996,000	72,620	2,6	○	青磁・伴無
13	フテ 48-F 5 - カ	011129	29946,000	24996,000	29922,000	24922,000	25000,000	72,620	2,6	○	青磁・伴無
13	フテ 48-F 7 - ニ	011128	29944,000	24880,000	29940,000	24880,000	24876,000	72,010	1,4	○	沖無・瓦
13	フテ 48-F 9 - フ	011127	29950,000	24760,000	29946,000	24764,000	24756,000	71,320			
13	フテ 48-G 2 - カ	011116	29914,000	24968,000	29910,000	24964,000	24964,000	71,520	2,1	○	瓦・円錐状製品
13	フテ 48-G 8 - ニ	011128	29896,000	24784,000	29892,000	24780,000	24780,000	69,300	3,2	○	
13	フテ 48-G 10 - オ	011121	29920,000	24706,000	29916,000	24702,000	24702,000	69,010	1,5	○	土器・沖施・沖無・貝
13	フテ 48-H 9 - タ	011127	29872,000	24702,000	29706,000	24706,000	24706,000	72,330	2	○	
13	フテ 48-J 1 - オ	011108	29830,000	24976,000	29826,000	24780,000	24784,000	68,240	3,6	-	土器・沖無・石材
13	フテ 48-J 4 - ジ	011128	29830,000	24910,000	29826,000	24906,000	24906,000	73,770	2,2	○	Pit
13	フテ 48-J 6 - ナ	011102	29818,000	24850,000	29814,000	24846,000	24846,000	68,790	3,6	○	沖無
13	フテ 48-J 10 - シ	011119	29818,000	24724,000	29814,000	24720,000	24720,000	67,250	2,9	○	沖施
13	フテ 49-H 1 - イ	011121	29890,000	24694,000	29886,000	24690,000	24694,000	70,350	1,9	○	
13	フテ 49-H 1 - ナ	011120	29866,000	24700,000	29862,000	24696,000	24696,000	70,920	1,3	○	
13	フテ 49-I 1 - コ	011120	29854,000	24676,000	29850,000	24672,000	24676,000	71,520	0,7	○	土器・沖無・瓦
13	フテ 49-J 1 - ア	011120	29833,000	24700,000	29826,000	24696,000	24696,000	69,280	3,1	○	

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤確認	漬物	遺構
13 フテ 49 - J 2 - 7	011120	29830,000	24610,000	29826,000	24666,000	24666,000	69,180	0.4	○		
13 フテ 57 - A 6 - 7	011101	29830,000	24666,000	29826,000	24670,000	24670,000	69,180	0.4	○		
13 フテ 57 - A 7 - タ	011101	29782,000	24820,000	29778,000	24816,000	24816,000	67,500	3.9	-	染付・沖施・神無・骨	
13 フテ 57 - B 3 - ク	011107	29764,000	24928,000	29760,000	24924,000	24924,000	67,920	2	○		
13 フテ 57 - B 5 - 7	011102	29770,000	24880,000	29766,000	24876,000	24876,000	68,820	4	-		
13 フテ 57 - B 6 - 7	011102	29770,000	24876,000	29766,000	24880,000	24880,000	67,920	2	○		
13 フテ 57 - B 10 - 7	011119	29770,000	24730,000	29766,000	24726,000	24726,000	67,280	2.1	○		
13 フテ 57 - C 2 - イ	011108	29740,000	24964,000	29736,000	24960,000	24960,000	68,030	2	○		
13 フテ 57 - C 3 - 7	011107	29740,000	24940,000	29736,000	24936,000	24936,000	67,780	2.7	○		
13 フテ 57 - C 4 - 7	011106	29740,000	24910,000	29736,000	24906,000	24906,000	67,600	2.6	○		
13 フテ 57 - C 4 - ト	011107	29722,000	24866,000	29718,000	24882,000	24882,000	67,490	4	-	土器・石柱	
13 フテ 57 - C 5 - エ	011102	29740,000	24882,000	29718,000	24886,000	24886,000	67,490	4	-	土器・石柱	
13 フテ 57 - C 7 - 7	011101	29740,000	24862,000	29736,000	24858,000	24858,000	67,800	3	-		
13 フテ 57 - D 3 - イ	011106	29710,000	24936,000	29736,000	24862,000	24862,000	67,260				
13 フテ 57 - D 4 - 7	011106	29710,000	24910,000	29706,000	24906,000	24906,000	67,580	4	○		
13 フテ 57 - D 6 - オ	011101	29710,000	24826,000	29706,000	24822,000	24822,000	66,740	3.2	-	土器	Pit
13 フテ 57 - D 9 - イ	011031	29710,000	24754,000	29706,000	24750,000	24750,000	66,030				

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	深さ(m)	岩盤強度	遺物	遺構
13	フテ 57-E 3 - ア	011108	29680.000	24940.000	29676.000	24936.000	24940.000	67.310	0.5	-	
13	フテ 57-F 7 - ナ	011031	29626.000	24820.000	29622.000	24816.000	24820.000	66.360	3.1	-	土器・煙管
13	フテ 58-A 1 - ア	011119	29800.000	24700.000	29796.000	24696.000	24696.000	66.650	0.9	-	土器・石村
13	フテ 58-E 1 - エ	011217	29680.000	24682.000	29676.000	24678.000	24678.000	68.300	3.8	○	
13	フテ 58-F 2 - カ	011030	29644.000	24670.000	29640.000	24666.000	24666.000	69.680	1.7	○	
13	フテ 58-F 2 - コ	011217	29644.000	24646.000	29640.000	24642.000	24642.000	69.910	0.7	○	
13	フテ 58-G 2 - ア	011030	29620.000	24670.000	29616.000	24666.000	24666.000	68.400	2.9	○	
13	フテ 58-G 3 - カ	011030	29614.000	24640.000	29610.000	24636.000	24636.000	69.210	2.1	○	
13	フテ 58-G 3 - ナ	011030	29596.000	24640.000	29592.000	24636.000	24636.000	66.730	0.9	○	
13	フテ 58-G 4 - ア	011217	29620.000	24610.000	29616.000	24606.000	24606.000	70.540	3.8	○	
13	フテ 58-G 4 - ナ	011025	29614.000	24636.000	29610.000	24606.000	24606.000	68.200	2.9	○	
13	フテ 58-H 5 - ア	011025	29596.000	24606.000	29592.000	24610.000	24610.000	70.030	2	○	土器
13	フテ 58-H 5 - ナ	011024	29566.000	24580.000	29586.000	24580.000	24576.000	68.660	0.7	○	
13	フテ 58-I 4 - ア	011023	29560.000	24610.000	29562.000	24580.000	24580.000	66.170	2.3	○	
13	フテ 58-J 5 - ア	011023	29530.000	24580.000	29526.000	24576.000	24576.000	64.830	3.7	-	
13	フテ 58-J 6 - ア	011023	29530.000	24550.000	29526.000	24546.000	24546.000	66.030	2.3	○	
13	フテ 67-A 4 - ア	011019	29500.000	24610.000	29496.000	24606.000	24610.000	64.140	4	-	

平成13年度 各グリッドの詳細一覧

年度	グリッド	日付	X座標	Y座標	X座標	Y座標	標高(m)	岩盤強度	深さ(m)	遺物	遺構
13	フテ 67 - A 5 - ア	011019	29500.000	24580.000	29496.000	24576.000	64.640	4	-		
13	フテ 67 - A 6 - ア	011023	29500.000	24576.000	29496.000	24580.000					
13	フテ 67 - B 4 - ア	011018	29470.000	24610.000	29466.000	24606.000	64.410	4	-	沖無	
13	フテ 67 - B 5 - カ	011018	29464.000	24580.000	29460.000	24576.000	64.880	3	○	沖施・本磁	
13	フテ 67 - C 4 - イ	011016	29440.000	24604.000	29436.000	24600.000	66.280				
13	フテ 67 - C 5 - イ	011016	29440.000	24574.000	29436.000	24570.000	66.290				
13	フテ 67 - C 5 - ナ	011016	29416.000	24580.000	29412.000	24576.000	67.610	1.1	○		

第三章 結語

前章にて述べたとおり埋蔵文化財の分布調査としての成果は着実に得ている。試掘調査を実施した地域には、いくつかの周知の埋蔵文化財が点在するが、今回の調査により、その範囲を補足する資料を得られたと考える。また、新発見の埋蔵文化財についても、今回の調査成果をもとに、次段階の範囲確認調査を行うことにより、詳細な遺跡の範囲・性格が把握できると考える。宜野湾市教育委員会とともに調査成果の詳細な検討を行った上で、次段階の調査計画を作成していきたい。

今後も普天間飛行場を対象として調査を継続実施する予定である。分布調査は、重機による試掘調査が次年度（平成14年度）の調査をもって、おおかたの範囲を終える予定であることから、次年度は重機による試掘調査と平行し、重機の搬入が困難な地域の手掘りによる試掘調査を実施する予定である。試掘調査より調査規模の大きくなる範囲確認調査については、調査の実施条件の1つである「即日埋め戻し原状回復」という点から、その実施が困難な状況にある。調整・協議を継続的に行うことにより米軍側の調査に対する更なる理解と協力を求める必要がある。

本書で報告した調査は、開発行為に伴う調査として行われたものではない。基地内における埋蔵文化財の所在や性格の把握を目的とする分布調査である。このような調査は、これまで、北谷町教育委員会が町内に所在する米軍基地（キャンプ桑江）において取り組んできた事例があるが、キャンプ桑江は返還期限が目前にせまり、施設機能のほとんどが他の基地に移設され、残りの施設についても、現在、移設作業を行っている最中である。その点、当調査は、キャンプ瑞慶覧と普天間飛行場という、現在も在沖米軍海兵隊基地の中心的な施設として基地機能がフル活動している施設の中での調査ということで、調査にいたるまでの過程で様々な困難な状況が生じた。米軍基地内ゆえに生じる調査の手法や時間の制限、立入をはじめとする諸手続きなど、多くの米軍との間の調整に費やした時間は調査活動の何倍になり、調査スケジュールに大きな影響を与えてきた。しかし、この面においても、平成12・13年度には、当教育委員会において初めての文化財専門員採用試験が実施され、調査体制を充実させることにより、今後拡大していく当調査の計画に対応して、米軍との調整や調査準備を円滑に進め、調査活動を迅速かつ適切に遂行していくことができる確信する。

平成13年9月11日に発生した米国同時多発テロ事件は、われわれの調査においても大きな影響を及ぼした。試掘調査を目前にして試掘地点の測量作業を実施し、海兵隊に埋設物の確認作業を依頼した矢先の出来事であった。翌日から基地をとりまく状況は一変し、非常事態による立入制限が敷かれた。われわれも普天間飛行場内への立人ができなくなり、調査再開の目処は闇の中であった。その後、調査開始のために環境保全課と幾度と調整をもつた。海兵隊環境保全課もエリック・ウィリアムズ氏を中心に、普天間基地司令官に対し調査趣旨と調査活動内容の説明をくり返す毎日が続いた。このような環境保全課の働きかけのおかげで翌半ばには調査の再開の日処がついた。事件以前に比べると様々な作業制限が付加されたが、このような状況下、調査が再開できることが何より調査員をはじめとする調査関係者全員に安堵を与えた。並々ならぬ尽力をいたいたした環境保全課の方々にあらためてお礼を述べたい。

本書中においても重ねて記したが、米軍基地内における文化財調査では米軍の理解と協力が必要不可欠である。今回の調査においても海兵隊環境保全課のエリック・ウィリアムズ氏をはじめとする多くの海兵隊関係者の調査へのご理解と全面的な協力を賜り、本書の刊行にいたったことは言うまでもない。記して感謝の意を表したい。今後も更なるご理解を頂き、諸調査の円滑な遂行に対しご助力をいただきたいと切願し、本書の結びにかえる。

基 地 内 文 化 財 Ⅱ

—基地内埋蔵文化財分布調査概要—

発行年 平成14年（2002年）3月
発行 沖縄県立埋蔵文化財センター
編集 沖縄県立埋蔵文化財センター
〒903-0125 中頭郡西原町字上原193-7
TEL 098 (835) 8751
印刷 近代美術
〒901-1111 島尻郡南風原町字兼城 206
TEL 098 (889) 4113
